

調 査 士

兵庫

夏季号

2025



No.573



→ 特 集

令和 7 年第84回定時総会

→ 特 集

GIS (地理情報システム) の業務活用について

兵庫県土地家屋調査士会

目 次

特 集

会長就任挨拶	1
特集① 令和7年第84回定時総会	2
神戸地方法務局局长祝辞	5
日本土地家屋調査士会連合会会長祝辞	6
特集② GIS（地理情報システム）の業務活用について	7
特集③ 役員就任挨拶	
副会長就任挨拶	10
境界問題相談センターひょうご センター長就任挨拶	13
支部長就任挨拶	14
本会組織図	19
本会役員、各部・各委員会構成メンバー一覧表	20

トピックス

日本土地家屋調査士会連合会第82回定時総会トピックス	21
----------------------------------	----

毎号掲載

政治連盟だより	22
つれづれなるままに	
「測量よりもシビア!? ダイエットと趣味の“境界線”」	24
私の事件簿シリーズ「先輩方の背中」	25

会員向け

部会・委員会報告	26
会員の動向	32
新入会員アンケート	35
編集後記	38
第33回調査士兵庫に参加してプレゼントを当てよう!!	44

会長就任挨拶



兵庫県土地家屋調査士会
会長 三嶋 裕之

このたび令和7年第84回定時総会においてご承認いただき会長に再任させていただきました神戸支部の三嶋裕之です。引き続きよろしくお願いいたします。

3期目となりますが、一昨年より顕著になりました会員の減少に伴い、調査士会を前に進めるための事業を行うには繰越金を切り崩す形の赤字予算を余儀なくされており、昨年は運用過程で各部の努力によりなんとか黒字決算となりましたが、会員数が600人を切る日が目の前に迫ってきている中におきましては、事業の見直し、組織の見直し、そして、会費の見直しが急務となりました。先日の連合会総会におきまして、連合会費が値上げとなったことも含め、今年度にはこれらすべての事柄に取り組む必要があります。ただ、当会として行ってきました、調査士の知名度向上や技術研鑽及び関係各所との協議と、さまざまな事業は多くの成果を得て現在に至っているわけであり、これらの歩みを止める事は10年先、20年先の土地家屋調査士会、そして土地家屋調査士の未来に影響を与えることは間違いないことだと思っておりますので、私の最後の仕事として、今までの経験をフルに生かして、難事業に取り組むたいと考えております。そして、それには今後この兵庫会を担って頂ける方たちと共に議論し、また、支えていただける皆さんと共に今考えられる最善策を検討していくことが大事で、待った無しの改革であることも踏まえ、会員の皆様におかれましてはご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

そのような中、我々土地家屋調査士を取り巻く環境は、大きく変動し、所有者不明土地問題の解消目的で来年の4月から住所移転登記なども義務化がスタートとなります。通常業務においても住所移転されているケースが多く、その取扱いも隣接法律専門家としてアドバイス出来るよう法律及びその取扱いについて知識を深める必要あり、これは研修会を通じ会員の皆様に周知するところではありますが、日ごろから研鑽に努め

ていただけますようよろしくお願いいたします。

また、兵庫で第一回目を行った狭あい道路解消シンポジウムについて、今年は宮城で第三回目を行うことが決定しており、我々先進会としては一つでも多くの自治体に理解をしていただき、条例や要綱の制定へと努力をして行きたいと思っています。この努力が全国へ波及し狭あい道路解消への機運を高めるためには、成功事例を増やすことにかかっておりますので、昨年作成した国土交通省の解消ガイドライン説明パワーポイントを用いて、勉強会を実施したいと考えております。

また、官民境界確認として各自治体との官民境界協定書の締結が現在の取扱いですが、この協定書を利用して地積更正や分筆登記を実施する際にこの協定線が筆界線と一致する必要があって、筆界確認情報の取扱いの指針が発出されたことに伴い、現在県と、この協定の取扱いを見直しをしているところであります。これは他の自治体にも影響を与える重要な内容ですので、時間はかかっていることにご理解をいただければと思います。

そして、姫路市に次いで明石市においても官民境界確認事務の一部を土地家屋調査士が行う契約となりました。筆界の専門家としての国家資格である我々がこれらの業務を行うことは重要なことであり、今後このような取扱いを行う自治体が増えることも期待しております。

以上申し上げましたとおり、我々が取り組むべき課題は多く、それは土地家屋調査士が進むべき未来だと思っています。一步一步進めるためには会員皆様のご理解が不可欠でありますので、新執行部一同このことを肝に銘じ全力で取り組んで参りますので、ご協力をよろしくお願いいたします。2年間よろしくお願いいたします。

令和7年 第84回 定時総会

去る5月28日（水）午後1時30分からザ・マーカススクエア神戸において令和7年第84回定時総会が開催された。

総会は部屋総務副部長の司会により山本副会長より開会宣言がなされ、三嶋会長から挨拶がなされた。

議 事

当日出席会員 138名、委任状出席会員 277名

議長には西播支部小部英樹会員、副議長に淡路支部吉田昌弘会員が選任され、三嶋会長及び各部長、委員長による事業報告並びに会務報告が行われた後、第1号議案から第4号議案が審議され、全ての議案が賛成多数により承認された。

第1号議案 令和6年度収支決算報告承認の件

第2号議案 令和7年度事業計画（案）審議の件

第3号議案 令和7年度収支予算（案）審議の件

第4号議案 役員等選任の件

※第4号議案で選任されました新役員の名簿等は20ページに掲載しております。

式 典

議事に引続き、式典が行われ、神戸地方法務局長表彰をはじめ各表彰、多数のご来賓からの祝辞が述べられた後、渡邊副会長の閉会の辞により総会は終了した。

❖ご臨席いただいた来賓

神戸地方法務局	局 長	三木 秀樹 様
同	次 長	西村 隆 様
同	総務課長	服部 弘幸 様
同	首席登記官	高山 広海 様
同	総務課庶務係長	能田 剛 様

兵庫県	知 事	齋藤 元彦 様
	代 理	宇野 文章 様
日本土地家屋調査士会連合会		
	副 会 長	佐々木義徳 様
兵庫県司法書士会	会 長	野上 英則 様
兵庫県弁護士会	副 会 長	竹内 彰 様
兵庫県行政書士会	副 会 長	本田 圭 様
兵庫県社会保険労務士会		
	副 会 長	玉作 衛 様
兵庫県不動産鑑定士協会		
	副 会 長	梶川 智保 様
兵庫県宅地建物取引業協会		
	会 長	久内麻佐行 様
近畿税理士会神戸支部		
	支 部 長	赤松 健二 様
日本公認会計士協会兵庫会		
	副 会 長	豊見里隆一 様
顧問	衆議院議員	谷 公一 様
	代 理	渡辺 浩司 様
同	衆議院議員	西村 康稔 様
	代 理	藤本 知之 様
同	衆議院議員	藤井比早之 様
	代 理	原田 祐成 様
同	衆議院議員	松本 剛明 様
	代 理	押部 寛生 様
同	衆議院議員	赤羽 一嘉 様
	代 理	治井 邦弘 様
同	参議院議員	末松 信介 様
	代 理	中西 健士 様
同	参議院議員	加田 裕之 様
同	県議会議員	黒川 治 様
同	県議会議員	内藤 兵衛 様
同	県議会議員	吉岡 健 様
同	県議会議員	奥谷 謙一 様
同	県議会議員	長瀬 猛 様

同 県議会議員 島山 清史 様
 同 県議会議員 菅 雄史 様
 同 顧問弁護士 鈴木 尉久 様
 参議院議員 高橋 光男 様
 兵庫県公共嘱託登記土地家屋調査士協会
 理 事 長 堀 次夫 様
 兵庫県土地家屋調査士政治連盟
 会 長 安居 正彦 様
 兵庫県青年土地家屋調査士会
 会 長 安西 輝貢 様

❖来賓祝辞

次のご来賓の方々からご祝辞をいただいた。

神戸地方法務局 局 長 三木 秀樹 様
 兵 庫 県 知 事 齋藤 元彦 様
 代 読 土 木 部 長 宇野 文章 様
 日本土地家屋調査士会連合会
 会 長 岡田潤一郎 様
 代 読 副 会 長 佐々木義徳 様
 兵庫県司法書士会 会 長 野上 英則 様
 顧 問 参議院議員 加田 裕之 様
 同 県議会議員 黒川 治 様
 同 県議会議員 吉岡 健 様
 同 県議会議員 奥谷 謙一 様
 同 県議会議員 長瀬 猛 様
 同 県議会議員 島山 清史 様
 同 県議会議員 菅 雄史 様
 参議院議員 高橋 光男 様

❖祝電披露（順不同）

兵庫県行政書士会 会 長 大 口 晋 様
 兵庫県社会保険労務士会
 会 長 牧 山 浩之 様
 兵庫県宅地建物取引業協会
 会 長 久内麻佐行 様
 顧 問 衆議院議員 谷 公一 様
 同 衆議院議員 西村 康稔 様
 同 衆議院議員 藤井比早之 様
 同 衆議院議員 松本 剛明 様

同 参議院議員 末松 信介 様
 同 参議院議員 加田 裕之 様
 同 県議会議員 黒川 治 様
 同 県議会議員 内藤 兵衛 様
 同 参議院議員 高橋 光男 様

❖表彰

神戸地方法務局局长表彰

坂本 喜則（西播） 高見 忠良（東播）
 竹島 丈（神戸） 長澤 典永（伊丹）
 樋口 敦仁（神戸）

日本土地家屋調査士会連合会会長表彰

（日本土地家屋調査士会連合会顕彰規程第4条）
 渡邊 茂樹（伊丹）

日本土地家屋調査士会連合会会長表彰

（日本土地家屋調査士会連合会顕彰規程第5条）
 門脇 直彦（明石） 関 進一郎（阪神）
 多田 順治（神戸） 林 加奈子（阪神）

兵庫県土地家屋調査士会会長表彰

池口 千春（但馬） 梅田 啓人（神戸）
 大富 有起（姫路） 城戸 文昭（姫路）
 瀬尾 武夫（阪神） 竹内 敏雄（東播）
 早石 幸治（伊丹） 平塚 勇太（神戸）
 福浦 真介（西播） 藤井 精一（明石）
 藤林 憲（加古川） 伏屋 晃久（阪神）
 前川 豊（神戸）

永年在籍長寿御祝

飯塚 和司（姫路） 一幡 耕造（但馬）
 岸本 紀男（伊丹） 黒川 豊（姫路）
 末富 祐司（神戸） 宮島 文夫（伊丹）

業務・広報・研修・社会事業各部員、技術対策委員、情報管理委員に記念品が贈呈された。

業務部員

二杉 隆志 (神戸)	木田 琢也 (阪神)
鶴田 道久 (伊丹)	熊橋 慶也 (姫路)
田中 真也 (加古川)	水田 直樹 (明石)
白井 敦 (西播)	池口 千春 (但馬)
岩佐 陽介 (東播)	中川 忠士 (淡路)

広報部員

山本 泰光 (神戸)	田中 紀昌 (阪神)
早石 幸治 (伊丹)	玉田 智彦 (姫路)
船江 寛克 (加古川)	

研修部員

荒野 功 (神戸)	岡田 和也 (阪神)
世良田浩司 (明石)	

社会事業部員

藤本 一郎 (姫路)	安井 健司 (西播)
久下 俊行 (但馬)	宮本多真代 (東播)
水上 良夫 (淡路)	

技術対策委員

委員長	
福田 文彦 (加古川)	
副委員長	
梅田 啓人 (神戸)	
委員	
関 進一郎 (阪神)	中川 正人 (姫路)
黒田 博雄 (西播)	加藤 悠希 (但馬)

情報管理委員

委員長	
田中 亮太 (但馬)	
副委員長	
有川 貴宏 (伊丹)	藤尾 誠 (東播)
委員	
中西 隆博 (神戸)	木田 琢也 (阪神)
西川 千恵 (阪神)	中川 正人 (姫路)
福田 文彦 (加古川)	水田 直樹 (明石)
池口 千春 (但馬)	一幡 貴司 (但馬)
後藤 和喜 (但馬)	塩見 吉伸 (但馬)
細見 浩夫 (但馬)	荒木 努 (東播)
岩佐 陽介 (東播)	内堀 哲也 (東播)
中川 忠士 (淡路)	

暑中お見舞い申し上げます

令和7年 盛夏



事務局長	名誉会長	淡路支部長	東播支部長	但馬支部長	西播支部長	明石支部長	加古川支部長	姫路支部長	伊丹支部長	阪神支部長	神戸支部長	網紀委員	監事	理事	副会長	副会長	副会長	副会長	会長
一橋	橋詰	岸本	江口	田中	北川	戸田	橋詰	大富	長澤	尾端	安西	一	一	一	高見	島本	向井	山本	三嶋
同	繁美	有宏	琢磨	克彦	昌彦	清志	辰雄	有起	典永	助	輝	貢	同	同	同	忠良	一幸	明範	裕之

令和7年 第84回 定時総会(祝辞)

祝 辞

神戸地方法務局
局長 三木 秀樹

本日ここに、兵庫県土地家屋調査士会定時総会が開催されましたことを、心からお祝い申し上げます。

兵庫県土地家屋調査士会並びに会員の皆様には、平素から、登記業務を始めとする、法務行政の適正・円滑な遂行に、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、表彰を受けられました会員の皆様は、多年にわたり土地家屋調査士業務に精励され、土地家屋調査士制度の充実・発展に大いに貢献されるとともに、登記事務の適正な処理及び法務行政の運営に寄与されました。その御功績は誠に顕著であり、改めて敬意を表しますとともに、今後の御健勝と益々の御活躍を祈念いたします。

本日はせっかくの機会ですので、法務局をめぐる諸情勢について、不動産登記に関する事項を中心に、若干、申し述べさせていただきます。

まず、所有者不明土地問題の解消についてです。

所有者不明土地は、民間の土地取引や公共の用地取得、森林の管理など様々な場面で問題となっており、その対策は、政府全体として取り組むべき重要な課題となっております。

この点、「民法等の一部を改正する法律」及び「相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律」が令和3年4月に成立・公布され、所有者不明土地の「発生予防」と「利用の円滑化」の両面から、総合的に民事基本法制の見直しがされました。

また、同年に改正された不動産登記法は、令和5年4月1日から段階的に施行され、令和6年4月1日には、相続登記の義務化が施行されました。相続登記の義務化に伴い、相続を原因とする登記申請件数も増加しているところ、この傾向は今後も続くものと見込まれます。

さらに、令和8年2月2日には所有不動産登記記録証明制度が新設されるほか、同年4月1日からは住所等の変更登記の申請義務化が開始されます。これに先駆け、本年4月21日から検索用情報の申出の運用が開

始されました。

当局では、引き続き、細やかな広報活動を行って制度の周知に努めるとともに、関係機関等との間で連携を図りながら円滑な実施につなげたいと考えています。

次に、法務局地図作成事業についてです。

法務局地図作成事業の推進は、法務局における現下の最重要課題の一つであり、本年3月25日に「法務局地図作成事業の新整備計画」が定められたところです。

当局では、本年度から、防災・まちづくり型として、揖保郡太子町や豊岡市中央町・元町等において実施するほか、大都市特化型として、神戸市東灘区本山南町地区等において実施します。

経済の活性化やインフラ整備といった観点のみならず、自然災害への備えという観点からも重要な事業ですので、引き続き会員の皆様のお力添えを賜りますようお願いいたします。

次に、筆界特定制度についてです。

筆界特定制度は、平成18年1月から開始され、来年1月で20年を迎えます。当局は、全国でも有数の取扱件数となっておりますが、円滑に処理することができておりますのも、皆様が筆界調査委員として、あるいは、申請代理人として御尽力いただいている結果であります。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

最後に、登記のオンライン申請についてです。

これまでも皆様にオンライン申請の積極的な御利用をお願いしてきたところであり、多くの土地家屋調査士の皆様にオンライン申請を利用いただいています。毎年、オンライン利用率も向上しておりますが、オンライン申請の利用は、社会のデジタル化の流れに沿うものですので、なお一層の御利用をお願いいたします。

結びに当たり、兵庫県土地家屋調査士会の益々の御発展と、会員の皆様の御活躍、御健勝を祈念いたしまして、私の祝辞とさせていただきます。

令和7年 第84回 定時総会(祝辞)

祝 辞



日本土地家屋調査士会連合会
会 長 岡 田 潤一郎

兵庫県土地家屋調査士会令和7年度定時総会の開催に当たり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

まず、本日表彰を受けられた皆様におかれましては、そのご功績に敬意を表するとともに、心からお慶び申し上げます。

兵庫県土地家屋調査士会の皆様におかれましては、日頃から三嶋会長を始めとして、日本土地家屋調査士会連合会の会務運営にご理解ご協力をいただき、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

昨年は、元旦に令和6年能登半島地震が発生し、その後も同地域も含めて台風や豪雨による甚大な被害が多発するなど、自然災害に見舞われた一年でした。

令和6年能登半島地震への対応に当たっては、市町村が実施する建物の公費解体事業における建物性の認定を地域の土地家屋調査士が担うなど、私たちの知識と経験を被災地の皆様に直接お届けさせていただけたと感じています。

近年、自然災害の激甚化・頻発化が顕著であり、今後も、この傾向が続くことが予想され、私たち土地家屋調査士は平時から有事への備えを怠らないことが、人々の財産保持と安全・安心の確保のために特に重要であると考えています。

さらに、本年は、防災・まちづくり型法務局地図作成事業10か年計画の初年度に当たり、この事業には、私たち土地家屋調査士の専門的知見が必要不可欠だと認識しているところです。

また、国が進める行政のデジタル化により、昨今、国民の暮らしや社会が急激に変化していると感じている方も多い中、私たち土地家屋調査士が作成する国家座標による地積測量図等の図面データも、構造化されたルールにのっとった品質の確保が求められており、不動産の表示に関する登記及び筆界を明らかにする業務の分野においても、デジタル化への対応は必然とも言えるはずです。この度、デジタル庁では、社会の基盤となるデータベースの整備等の検討を行うため、ベース・レジストリ推進有識者会合を開催しており、当連合会においても委員として参画し、対応に当たっているところでもあります。

昨年4月1日から始まった相続登記の申請義務化に関連し、表示に関する登記の相談や依頼形態にも変化が見られます。当連合会といたしましても、私たちが主に扱ってきた表示に関する登記のうち、報告的登記には、その創設期から社会秩序的登記義務が所有者に課せられている旨を社会へ継続発信するとともに、相続土地国庫帰属制度の手続過程において、現場の実情と要望等の声を集約し、土地家屋調査士の活用の必要性を交渉しつつ、「所有者不明土地建物管理人」として不動産の状況を把握する能力を有する土地家屋調査士の適格性を発信し、実績を基盤としての活用拡大に努めているところです。

このように、国策であるデジタル化の促進と対応を始めとする、社会の様々な動きと変化に対応するため、全ての土地家屋調査士には、隣接法律専門職としての自覚の下、不動産の表示に関する登記実務及び土地の筆界を明らかにするための業務を遂行することにより、不動産に関する権利の明確化に寄与し、社会に安定した生活を提供する職責を全うするための資格者として活動することが求められています。

これらの要請に的確に対応していくことが、土地家屋調査士制度の充実と発展への道筋になるものと確信するとともに、この方向性を共有するためにも、会員一人一人が、この国の社会環境と経済状況を正確に分析し、適正かつ正確な業務遂行に加えて、専門職独特の付加価値を提供しつつ、資格者としての対価を考えていただきたく存じます。当連合会におきましても、中長期的展望を視野に入れた組織のスリム化等の対策は怠ることなく継続しつつ、財政の転機としての議論展開をお願いさせていただいているところです。

土地家屋調査士制度が社会において必要不可欠で在り続けるには、その期待や要請に適時適切に応えていかなければなりません。当連合会は、全国土地家屋調査士政治連盟との連動を更に深め、土地家屋調査士制度の充実・発展に向けて全力で取り組み、役員一丸となって邁進する覚悟であります。

最後になりますが、貴会の更なる発展と本日までご列席の皆様のご健勝とご活躍を祈念し、祝辞といたします。

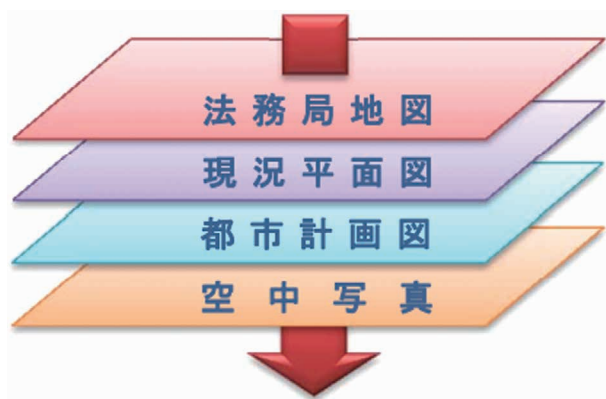
GIS（地理情報システム）の業務活用について

但馬支部 田中 亮太

近年、GIS（地理情報システム）の進化は目覚ましく、その活用範囲は広がる一方です。土地や建物の専門家である土地家屋調査士の業務においても、GISは業務効率化と質の向上を実現する強力なツールとして、その重要性を増しています。

GISとは、地理空間に関する多様なデータを統合・管理し、地図作成や分析などを実現するシステムです。

少し難しく感じるかもしれませんが、土地家屋調査士の皆様が普段行われている、「重ね図」作成のためのツールと捉えていただくと、そのイメージがしやすいかもしれません。



例えば、GISを活用することで、公図や測量成果といった既存の筆界情報と、広範囲の数値地形データを重ね合わせ、視覚的に比較することが容易になります。これにより、局所的な情報だけでは見過ごされがちな広域的な地形との不整合を早期に発見でき、結果として、誤った筆界特定やそれに伴うコスト増のリスクを低減することが期待できます。また、視覚的に客観性と信頼性の高い成果を提供することは、地権者や登記官の理解と納得を得る上で大いに役立ちます。特に高齢の地権者に対しては、視覚的な情報が理解を助け、確認作業が円滑に進むことが期待されます。

令和5年1月23日に公開された「登記所備付地図データ」は、土地家屋調査士業務におけるGISの本格



的な活用を大きく後押しする契機となったと感じています。従来の机上やCADで行われていた公図、地積測量図（紙媒体やPDF）、測量成果、航空写真などの重ね合わせ作業は煩雑で時間を要していましたが、このデータには世界測地系の位置情報が付与されており、PC上で位置合わせに時間を費やすことなく、様々な地形データとの重ね図を効率的に作成できるようになったことにより、業務効率は飛躍的に向上しました。



令和5年度第2回業務研修会では、私が研修会講師を務めさせていただき、「G空間情報センター」からの「登記所備付地図データ」取得方法や区画情報の抽出について解説いたしました。

しかしながら、一部の会員からはPCの環境が整わず、データ活用に至らなかったという声も寄せられました。この状況から、PC環境構築にある程度の知識が必要である点が懸念されておりましたが、令和7年を迎え、GISの利用環境は着実に整備され、その用途も広がっています。

ここでご紹介したいのが、PCへのインストール作業が不要なWEBサイト「open-hinata3」(<https://kenzkenz.xsrv.jp/open-hinata3/>)と「今ここ何番地？」(<https://office-shirado.com/imakoko/>)です。

インターネット環境があれば、お手持ちのPCはも

もちろん、スマートフォンやタブレットでも手軽に利用できます。

「open-hinata 3」には、「登記所備付地図データ」に加え、CS立体図や航空写真など豊富な地図情報が登録されており、表示したいデータを選択するだけで直感的に「重ね図」を作成できます。

さらに、「登記所備付地図データ」からSima形式やDXF形式といった多様なデータ形式での保存や、位置情報付きの画像データの出力も容易に行うことができ、PC環境に課題があった会員にとって利用のハードルが下がったと感じます。



最近では、オープンデータとして公開されていない市町村が保管する「地番図」を情報公開請求制度を利用することにより、データ形式で取得し、「open-hinata 3」に登録することで、「字限図」地域の概略的な位置や形状を迅速に把握するといったことも可能になっています。

「open-hinata 3」では、自身の得た測量成果等を登録することができ、自分だけの地図が作成出来ることや無料利用できる点が魅力的です。

次に連合会広報誌でも紹介されていた「今ここ何番地？」（作者 白土 土地家屋調査士）は、同じ土地家屋調査士としての視点から、日々の業務に必要なデータが網羅されており、かつ「登記所備付地図データ」の最新データへの更新が迅速に対応されている点や各種データの検証も積極的に行われていることが非常に魅力的です。

区画データ等のダウンロードには、有償（年6,600円）の会員登録が必要ではありますが、他のサイトなどは、更新に数ヶ月かかる場所も見られるため、より早く



最新のデータを得たい方には頼もしいツールとなります。

どちらのWEBサイトも業務効率を上げるために非常に有用なツールですので、まだ使用したことのない方は、ぜひお試しください。

このように、GIS（地理情報システム）は着実に進化しており、一部の地籍調査事業においては、リモートセンシングデータとの連携が効率化と精度向上に貢献しています。リモートセンシングによって取得された詳細な地形情報、土地利用情報、過去の航空写真といったデータはGISに統合され、既存の地図情報や地籍情報と重ね合わせて分析することで、従来の現地調査に依存せずとも、より迅速かつ効率的な筆界案の作成を可能にします。

こうした技術の進展は、土地家屋調査士業務の質と効率を飛躍的に向上させる上で、今後ますます不可欠な要素となると考えられます。

特に、近年増加している地権者でさえ筆界を明確に把握していない山林等における筆界特定業務において、GISとリモートセンシングデータの組み合わせは、その力を発揮します。例えば、公図と高精度な地形図（例：数値地形図、航空レーザ測量によるDEM/DSM）をGIS上で重ね合わせ、過去の航空写真と比較分析することで、現地踏査の回数を減らし、大幅な時間とコストの削減を実現するとともに、より客観的で精度の



高い筆界特定を支援することが期待されます。

さらに、山林内における地目変更登記の依頼を受けた場合においても、リモートセンシングデータとGISを活用することで、現地確認の効率化や所在位置の特定に役立ちます。広大な土地のごく一部分を分筆するといった広大地処理においても、GISを用いることで残地形状の正確な把握や図面作成の効率化に貢献すると考えられます。

もちろん、GISの導入には初期の専門知識の習得といった側面もあります。しかし、技術の進歩に伴い、より直感的で使いやすく、導入のハードルが低いGISツールが登場しており、今後はアイデア次第ですますGISの活用が広がっていくことが予想されます。

土地家屋調査士の測量業務はこれまでトータルステーションが中心でしたが、GNSS、3D点群スキャナー、ドローン写真測量といった最新技術の登場は、業務の可能性を大きく広げています。

高度な知識と多額の初期投資が必要であったため、個人事業主が多い土地家屋調査士の間では、これらの技術導入に慎重な姿勢が見られました。しかし近年、GNSSのDropper、スマートフォンによる3D点群、RealityCaptureを活用したドローン写真測量など、手軽に始められるツールが登場しており、GISと連携することで一定の成果を上げています。

これらの技術を本格導入するにはさらなる検証が必要ですが、まずは積極的に試し、自身の業務に適したツールを見つけることが、今後の業務効率化と品質向上に繋がる第一歩だと考えます。

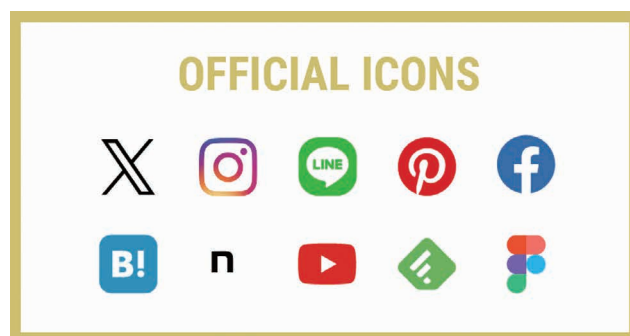
私自身、GNSS、スマートフォンによる3D点群、アクションカメラと伸ばし棒を活用した地上写真測量で生成したオルソ画像などを検証しており、いずれも業務に有用であると実感しており、導入に向けて検証を進めています。

しかしながら、私の周囲ではこれらの技術を導入さ

れている方はまだまだ少なく、情報共有の機会も限られています。

SNSのX（旧Twitter）やFacebookなどでは、全国の土地家屋調査士の先生方が、これらの先端技術について積極的に検証・意見交換されている様子を拝見します。

時には、全国から参加者を募った研修会を開催したり、講師を招いたりして、積極的に知識を深められている様子も見られます。



こうした最新技術に関する研究会の企画や情報共有の場が設けられることで、技術導入のハードルを下げ、より多くの方にとっての、業務効率化・品質向上に繋がると期待されます。是非、兵庫会でも企画していただきたいです。（私は人見知り＆出不精なので、率先して音頭を取ることはできません！）

このように、GISをはじめとする革新的な技術は、土地家屋調査士業務の効率化と品質向上に大きく貢献すると考えております。

繰り返しになりますが、新しい技術の導入には、情報共有が不可欠です。もし、GISや最新測量技術にご興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひお気軽にお声がけください。共に学び、意見交換を行うことで、技術導入のハードルを下げ、より多くの土地家屋調査士の皆様の業務効率化・品質向上に繋げていければと考えております。

副会長就任挨拶



副会長
山 本 剛

謹啓 盛夏の候、会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、令和7年度第84回定時総会におきまして、再度副会長に就任し、広報ならびに研修を担当させていただくこととなりました姫路支部の山本剛です。

副会長を仰せつかって5年目になります。最後の恩送りと思い、微力ながら誠心誠意努めてまいる所存です。

まず、広報に関する取り組みにつきましては、土地家屋調査士の社会的役割と意義について、広く一般市民や関係諸団体にご理解いただくための発信力を高めることが重要であると考えております。SNSを含むデジタル媒体の活用、会報や広報誌の充実、メディアとの連携強化など、積極的な情報提供を通じて、業界及び若い方の認知度・信頼性の向上を図ってまいります。

また、研修につきましては、法制度の改正や社会情勢の変化に迅速に対応できる実務者の育成を目指し、内容・形式ともに柔軟かつ実効性のある研修の実施に努めてまいります。若手調査士の育成はもとより、経験豊富な会員の皆様にとっても学びと気づきを得られる機会を提供できるよう、講師陣の多様化、テーマの深化、さらにはオンライン配信等の活用により、より開かれた学びの場を構築していく所存です。

土地家屋調査士を取り巻く環境は、人口減少、空き家問題、災害対応など、多岐にわたる課題と可能性を併せ持っています。私たちが果たすべき社会的責務は、これまで以上に多様化・高度化しており、不断の研鑽と組織的な対応が求められています。

そのような中、会員一人ひとりが誇りを持ち、安心

して業務に専念できるような環境整備を進めるとともに、土地家屋調査士としての職域と専門性を未来につなげていくための基盤づくりを、役員一丸となって推進してまいります。

結びにあたり、会員の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

合掌



副会長
向 井 明 範

令和7年5月28日の第84回定時総会におきまして三期目の副会長に選任されました神戸支部の向井明範でございます。会員の皆様には平素より本会事業にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

前期の二年間は本会役員・執行部の皆様、事務局職員の皆様にも大変お世話になりました。

私の担当は今期2年間、総務部・財務部でございます。

総務部では土地家屋調査士法、その他関係法令及び会則の遵守、並びに土地家屋調査士業務取扱要領及び倫理規程の実践徹底を図り、また会員相互の懇親の場・情報交換の場の提供を図ります。非土地家屋調査士対策につきましてもさらなる監視を強化いたしまして会員の皆様にご安心して業務ができますよう努めてまいります。

財務部につきましては、まず会員の皆様には多大なご理解とご協力をいただき自動引き落としの手続きが進んでおりますこと改めまして御礼申し上げます。

ありがとうございました。

副会長就任挨拶

今期の財務部は、昨今の会員動向等を鑑み、予算等について研究しながら将来の兵庫会をみすえ、次の世代へつなげられるよう努力してまいる所存でございますので今後ともご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



副会長
島 本 一 幸

このたび、第84回定時総会におきまして副会長に選任されました伊丹支部所属の島本一幸でございます。副会長という重責を担うこととなり、身の引き締まる思いでございます。これまで数多くの土地家屋調査業務に従事する中で、地域社会の安定と発展、並びに安心安全な暮らしの実現に貢献することの重要性を痛感してまいりました。この経験を基に、さらに責任をもって兵庫県土地家屋調査士会の活動に邁進する所存でございます。

私が担当いたしますのは、社会事業部、境界問題相談センターひょうご、情報管理委員会の三部門でございます。前期におきましては社会事業部長として多岐にわたる事業に従事してまいりましたが、なお取り組みきれなかった課題も多く残されております。そのため、今期に再び社会事業部に携わることができることを心より嬉しく感じております。

社会事業部では、地域社会の安定と発展を目的とし、多岐にわたる社会的責務を果たす事業を展開しております。その内容は以下の通りでございます。

- ADR関係
- 筆界特定調査員
- 所有者等探索委員

- 狭あい道路解消
- 官民境界協定申請補助業務
- 地籍調査及び14条地図作成
- 筆界に関する研修
- 財産管理人制度
- 相続土地国庫帰属制度
- 近畿災害対策まちづくり支援機構
- ひょうご空き家対策フォーラム
- 法テラス
- こども110番

以上のように、社会事業部はその担う役割が多岐にわたることから、地域社会の安定と発展に重要な貢献を果たしております。これまでの経験を十分に活用しつつ、担当部長ならびに担当理事と協力し、事業の着実な執行に努めてまいります。そして、会員の皆様に寄り添いながら、より良い形での貢献を目指して取り組む所存です。

末筆ではございますが、引き続きご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



副会長
高 見 忠 良

このたび第84回定時総会において、副会長に任命いただきました東播支部の高見と申します。今期は、業務部及び技術対策委員会を担当させていただきます。

業務部としましては、今年度4月より改定された「測地成果2024」についての課題に取りかかる予定としております。兵庫にはいろいろな基本三角点等に基づく基準点があります。日頃より使用されている基本三角点等をどのように利用し、地積測量図等にどのように表

副会長就任挨拶

現すれば良いのかを業務部・技術対策委員会とともに研究・協議を行い、いち早く会員の皆様に情報をお届けできるようにいたします。

また、従来から兵庫県との官民協定協議会で協議を深めている事項については、より一層協議を深め、簡単なことではありませんが、できるだけ早く統一化の一步を会員の皆様にお示しできるように努力いたします。

業務全般としましては、法務局や連合会が発信する情報をいち早く収集、整理するとともに、研修会等で情報を発信してまいります。

技術対策委員会としましては、以前から引き続き行っている測量技術研修をおこなってまいります。技術対策委員会は、最新の技術等の情報収集・研究のみではないと考えています。これまで諸先輩方が培われてきた技術や知識を会員の皆様に多く伝えることも業務の一つであると考えます。会員の皆様の技術向上に役立つように、情報発信に努めます。

最後になりますが、今期2年間でできることは限られていると思いますが、精一杯 業務部・技術対策委員会とともに、会員の皆様のお役に立てるように努めて参りますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

FUKUI COMPUTER

全国の土地家屋調査士の業務を、ソフトウェアで幅広くサポートしています。



測量CADシステム【トレンドワン】



土地家屋調査士業務支援システム【トレンド レックス】

30日
無料体験版
あります！

二つのシステムが連携し、土地家屋調査士業務を効率化します。

受託・事件管理

情報収集

調査・測量・図面作成

書面作成

調査報告書

登記申請書

オンライン申請

報酬額計算

点群活用

公園などの資料と現況の点群を重ねて活用できる、3D点群処理システムのトレンドポイント。



TREND-POINT

福井コンピュータ株式会社

関西営業所／大阪市城東区永田4-15-6 深江橋MHビル2F

札幌・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・新潟・長野・さいたま・千葉・東京・川崎・静岡・名古屋・岐阜・福井・京都・大阪・神戸・岡山・高松・松山・広島・山口・福岡・熊本・別府・宮崎・鹿児島・那覇

●製品情報・カタログ請求・各種お問い合わせは

【福井コンピュータグループ総合案内】

0570-039-291

福井コンピュータ 検索 <https://const.fukuicompu.co.jp>

境界問題相談センターひょうご センター長就任挨拶



境界問題相談センターひょうご
センター長 竹 島 丈

この度、境界問題相談センターひょうごのセンター長に就任することを運営委員会で承認をいただきましたのでご挨拶させていただきます。

土地の境界が不明確であることを原因とするご相談は、残念ながら後を絶ちません。当事者の方々にとって大きな精神的負担となるばかりでなく、時には地域社会の平穏をも揺るがしかねない深刻な問題が発生することがあることは、皆さまご承知のことと思います。

境界問題相談センターひょうごは、このような土地の境界に関する様々な紛争を、裁判ではなく対話を通じて解決の一助となることを目指し、兵庫県土地家屋調査士会と兵庫県弁護士会の協働のもと、平成20年（2008年）10月1日に法務大臣の認証を受けた裁判外紛争解決機関（ADR）として設立され、今年で17年を迎えます。

繰り返しになりますが、境界をめぐる問題は当事者の方々の長年にわたる歴史や想い、感情等が複雑に絡み合っております。そのため、センターひょうごにご相談いただいたといっても、すべての事案が円満に解決出来るわけではなく、調停成立までに至ることは少ないのが実情です。

しかし、たとえ最終的な合意に至らない場合でも、境界及び紛争の専門家が中立な立場で間に入り、双方から冷静に、そして真摯にお話をうかがい、法的秩序に則った合理的解決を導くこと自体に、大きな意義があると感じています。何が問題になっているのかを整理し、次の一步を踏み出すための何らかの気づきやきっかけを提供することが大切な役割だと考えています。センターひょうごにご相談いただいた方は土地境界の専門家である土地家屋調査士と、法律の専門家である

ある弁護士の双方が関与することにより、両者の専門的な知識と経験を、境界問題解決のために活用することが出来ます。

就任にあたりまして、センターひょうごのこれまでの実績と経験を継承しつつ、時代の流れに応じた運営に努めます。相談員の品質を確保・向上させるため、今後も全相談員を対象としたロールプレイ、事例研究を含めた研修会を年三回程度実施いたします。

センターひょうごの運営は、兵庫県土地家屋調査士会と兵庫県弁護士会との強固な協働体制がその根幹をなしております。これに加え、法務局筆界特定室の振分相談所からの紹介は、土地境界の悩みを抱えるの方々にとって重要な窓口の一つでありますので、今後も緊密に連携してまいります。また、全国各地の境界問題ADRセンターとも積極的に情報交換を行ってまいります。

近年、日本の司法全体でデジタル化が進んでおり、裁判所においても民事調停などでオンラインを活用する試みが始まっておりますので、センターひょうごにおいてもODR（オンライン紛争解決）の導入を引き続き検討してまいります。

国民の財産である不動産の表示を明確にし、その権利の保全に貢献できる我々土地家屋調査士にとって、境界問題の相談及び解決の場を提供することは、その存在意義そのものに関わる極めて重要な役割と考えています。微力ではございますが、職務を全う出来るよう努めてまいります。今後とも当センターの活動にご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

支部長就任挨拶

◆神戸支部



支部長
安西 輝 貢

先日の第72回神戸支部総会にて、第24代神戸支部支部長に選任されました安西輝貢（てるつぐ）です。歴代神戸支部支部長は偉大な方ばかりで、神戸支部の末っ子的存在であった私が務め上げることができるのか、就任以前はプレッシャーで押し潰されそうでしたが、日常の会務を通じて先輩方にたくさん助言をいただき、また同輩や若手会員に勇気付けられて気持ちを強く持つことができました。

社会情勢の変化は日々激しさを増しており、それに連れて会務環境も日々変わってきておりますので、神戸支部運営においても困難な選択を迫られるのではと危惧しているところでございます。

中でも会員数の減少は、どの支部も共通の悩みかとは思いますが、神戸支部においても事業規模や予算配分の見直しを迫られているところです。

しかしながら、事業の削減を前提とした運営はするつもりはございません。支部の歴史と伝統、先輩から受け継いできたものをより良いものへ昇華させるべく、先ずは事業実施期の適正化、予算決算の共有、役員相互の連携強化に努めているところでございます。

先輩達への恩返しの気持ちを忘れず、また、一人一人の会員の声に耳を傾けるという姿勢で、歴代支部長から受け継いできた神戸支部への帰属意識を大切に、皆様と心の通い合える、そんな2年にしたいと思っております。

これまで10年間神戸支部の副支部長を経験させていただきました。また、コロナ禍を挟みますが6年間青調会会長として務め上げることも出来ました。これらの経験を活かして、副支部長、出向理事、支部役員の皆様と連携し、神戸支部としての誇りを胸に支部運営に臨んでまいりますので、皆様何卒よろしくお願い申し上げます。

◆阪神支部



支部長
尾 端 敬之助

このたび、兵庫県土地家屋調査士会阪神支部の支部長を拝命いたしました。伝統ある阪神支部の運営に携わることとなり、大変光栄に存じますとともに、その責任の重さを深く感じております。

阪神支部は、旧「阪神支部」と「尼崎支部」の統合により誕生し、今年で6年目を迎えることとなりました。発足当初は、制度整備や役割分担、会員相互の調和など、数多くの課題に向き合いながらの船出でしたが、当時の役員や会員の皆様の尽力により、今日の安定した組織運営が実現しております。これまで支部を支えてこられた皆様に、改めて深く感謝申し上げます。

一方で、近年は会員数の減少という大きな課題にも直面しております。これまで通りの活動形態をそのまま継続することが難しくなっており、支部運営の見直しが求められる状況にあります。

こうした状況を踏まえ、今後の運営方針として「無理のない、持続可能な支部づくり」を掲げ、「できること」と「できないこと」を見極め、効率的で実行可能な活動を厳選しながら進めてまいります。あわせて、若手会員の参加を促進し、次世代への継承に向けた環境整備にも取り組んでまいります。

阪神支部の今後の発展のため、会員の皆様お一人お一人のご理解とご協力が欠かせません。「共に考え、共に築く支部運営」を目指して、誠心誠意取り組んでまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

支 部 長 就 任 挨 拶

◆伊丹支部

支部長
長 澤 典 永

4月25日に開催されました第42回支部総会にて支部長に選任されました長澤典永でございます。支部長という重責に身の引き締まる思いでございますが、諸先輩方が築かれた支部の礎を大切にしながらも、発展させていくべく、誠心誠意努めてまいります。

さて、伊丹支部は、伊丹市・川西市・三田市・丹波篠山市・猪名川町をエリアとする支部で、会員数は4月末時点で、42名となっております。私自身は丹波篠山市にて開業して、今年20年目を迎えております。私が開業した頃は、支部会員数は60名を超えていましたが、他支部と同様に会員の高齢化、新入会員の減少が進んでおり、役員のなり手にも苦慮しているのが現状です。

そうした中、地域に根ざした専門家として、私たち土地家屋調査士が果たすべき役割はますます重要かつ大きくなっています。そこで今後は近隣他支部とも連携・情報交換を積極的に進め、地域を越えた協力体制の構築にも取り組めればと考えております。

末尾になりましたが、これまで私を育てていただいた伊丹支部へご奉公すべく、支部役員と共に支部運営に努めてまいりますので、今後とも支部会員の皆様のご指導、ご協力をお願い致しましてご挨拶とさせていただきます。

◆姫路支部

支部長
大 富 有 起

第70回の姫路支部定時総会におきまして支部長に就任いたしました大富有起と申します。支部長として1カ月が経過しましたが、他士業の総会への出席や政治家関係者様からのお誘い等、就任前とは違った環境になっていることをすでに実感しております。私は厚生担当副支部長を4年携わりましたがその他の支部活動については詳しいことまではわかっておりませんので副支部長をはじめ支部役員のお助けやご協力を頂き1期2年支部長を務めて参りたいと思います。また、副支部長をはじめ本会、支部の役職を引き受けて下さった皆様には心より感謝申し上げます。

さて、阪田前支部長のころ姫路市役所、法務局、他士業との友好な関係性を築き上げることを重きに置いておりました。特に姫路市役所におきましては顧問である坂本市議会議員にご協力いただき用地測量、登記業務に携わる関係各課の部長、課長等との土地家屋調査士業務についての意見交換会を実施しました。この良好な関係性を維持していけるように、また姫路支部会員の皆様の意見が関係各所に届くように引き続き活動していきます。

これからの2年間、微力ではありますが頑張りたいと思いますので、会員の皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

支部長就任挨拶

◆加古川支部



支部長
橋 詰 辰 雄

このたび、令和7年第47回加古川支部定時総会におきまして支部長を拝命しました橋詰辰雄でございます。2年間の任期を全うできるよう微力ではございますが精一杯務めて参りたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

加古川支部は、東は明石支部、西は姫路支部、北は東播支部、南は海に囲まれた2市2町（加古川市、高砂市、稲美町、播磨町）の支部で会員数は現在51名所属しております。支部の問題点としましては会員数の減少と高齢化で、年々高齢会員の退会があり逆に新入会員がほとんど無いため、会員51人の内50歳以上が80%になっております。新入会員を増やすことは容易ではありませんが、例年実施しております月1回の無料登記相談会を引き続き行い、世間での土地家屋調査士の知名度を少しでも上げるための広報活動を支部役員と考えて参りたいと思います。

また、その他支部運営（研修会、親睦活動等）につきましては支部会員の皆様が満足してもらえるようなことを支部役員と検討し、歴代役員の方々がされてきたことを引き続き行うべきところはい、変えて行くべきところは変更し、無駄を省いた支部運営を行っていきたいと考えております。

最後になりますが、2年間、支部役員とともに支部運営を精一杯務めさせていただきますので、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◆明石支部



支部長
戸 田 清 志

このたび、令和7～8年度明石支部支部長の任命をいただきました戸田清志です。2年間どうぞよろしくお願いいたします。明石支部は諸先輩方が地道に築いてこられた専門家としての信頼性が強固な地域性を持っております。会員同士のつながりも深く人間性豊かな方が多いのも特徴です。行政機関あるいは地域の方々に信頼していただける専門家集団を常に目指すべく支部運営に努めてまいります。古くは柿本人麻呂によって多くの歌が詠まれた地、明石市。当支部の土地家屋調査士の中には雅な表現にて調査書を作成される方もおられるかもしれません。また、明石市は海峡のまちでもあり、海産物をおいしく味わうことができます。明石焼き（地元では玉子焼きといいます）も全国的に有名でたくさん店もあります。どの店がおすすめかお知りになりたい方は明石支部会員におたずねください。

支 部 長 就 任 挨 拶

◆西播支部

支部長
北 川 昌 彦

この度、第70回西播支部定時総会におきまして、支部長を拝命いたしました北川昌彦と申します。

副支部長として3期6年間西播支部に携わってまいりましたが、改めて支部長という責任ある職に就かせて頂き、歴代支部長の方々の功績を振り返り責任の重大さを痛感しております。

私が土地家屋調査士登録したのが2008年(平成20年)であり早いもので17年になります。私の入会当時50名近かった支部会員もこの17年で38名まで減少しています。会員数の減少だけでなく会員の高齢化という問題は、支部運営にとって喫緊の課題であり、皆様のお知恵を借りながら今後の支部の在り方、運営の方法について考えていく必要があると考えております。

我々を取り巻く環境は、社会の変化や技術の進展とともに日々進化しております。

AI(人工知能)やICT(情報通信技術)などの新技術が普及する中で、これらの技術に適応し業務の効率化を図り、地域に根ざした専門職能集団として、国民に信頼される存在であり続ける事が重要だと考えております。本会・他支部などからも情報を得ながら、会員の皆様への支援体制を強化していきたいと考えています。

支部が会員の皆様にとって、安心して相談できる場、共に学び高め合う場となるよう努めてまいりますので、どうか忌憚のないご意見をお寄せいただき、今後とも変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◆但馬支部

支部長
田 中 克 彦

この度、第70回を数える記念すべき支部総会におきまして、兵庫県土地家屋調査士会但馬支部の支部長に就任いたしました田中克彦です。歴史ある節目の年に大役を仰せつかり、身の引き締まる思いでいっぱいです。

私はこれまで2期4年にわたり副支部長を務めさせていただきました。しかし、まだまだ不慣れな点も多く、支部の皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかもしれません。ですが、但馬支部の会員の皆様のお力添えをいただきながら、支部の発展のために全力で取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

但馬地域は、4市2町にまたがり、その面積は東京都とほぼ同じくらい広いです。そのため、会員同士が離れて活動しており、連絡を取ったり、会議を開いたりする上で不便なことも少なくありません。これまで、会員の皆様の意見交換を助けるために、オンライン会議システムのZOOMを活用してまいりました。今後はさらに、IT技術を使った「DX(デジタルトランスフォーメーション)」を進め、但馬地域ならではの特性を活かした、よりスムーズな情報共有や意見交換ができるようにしていきたいと考えています。

今後の支部運営につきましては、会員の皆様の知恵をお借りしながら、支部が一丸となって進めていきたいと考えております。また、但馬地域は山林が多いという特徴がありますので、山林に関する土地の境界の明確化に関する業務などで役立つ新しい「GIS(地理情報システム)」の活用を目指した研修なども積極的に行い、地域に根ざした支部活動を展開してまいります。

皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

支部長就任挨拶

◆東播支部



支部長
江口 琢磨

第69回東播支部定時総会において支部長に就任いたしました江口琢磨です。

諸先輩方に恵まれ、ご指導いただきながら入会し、早いもので20年を迎えようとしています。20年前の会員数は49名、現在は29名と急激な会員数の減少です。10年後、20年後も変わらず国民から必要とされる資格者であるべく今何を為すべきか自問し、また支部の皆様と共に考えていきたいと思っておりますが、もとより非才微力です。歴代の支部長・執行部の方々の活動や功績を振り返ると自分に務まるのかと責任の重さを痛感しております。

これからの2年間は、副支部長をはじめ支部役員の方々に支えていただきながら東播支部の発展と、会員の皆様に的確な研修や情報伝達を行うなど、充実した支部運営を心がけ、大役を務めて参りたいと思います。

東播支部は今期、創立70周年の節目を迎えることになります。記念事業の考案・実施など、例年以上に役員の方々には負担が増えることもあろうかと思いますが、ご協力宜しくお願いいたします。

最後に、至らぬところが多々あるかとは思いますが皆様には、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

◆淡路支部



支部長
岸本 有宏

このたび、第68回淡路支部定時総会におきまして支部長に選任されました岸本と申します。

良き諸先輩方に恵まれ、ご指導頂きながら入会して12年が経ちました。吉田前支部長より資料を引き継ぎ、歴代支部長・執行部の活動記録や功績を振り返りますと、私に務まるものか不安と責任の重さを痛感しているところではありますが、支部役員並びに会員の皆様のご協力を頂き、2年間の任期を精一杯務めて参りたいと思います。

本年の一大イベントともいえる大阪・関西万博が開幕をし、関西が賑わい、そして大変多くの方が連日、淡路島にいられています。都会からすぐに行ける田舎として注目を集めた淡路島は、今日まで様々な変化をしており大変人気が高まっており現在も進行形であります。

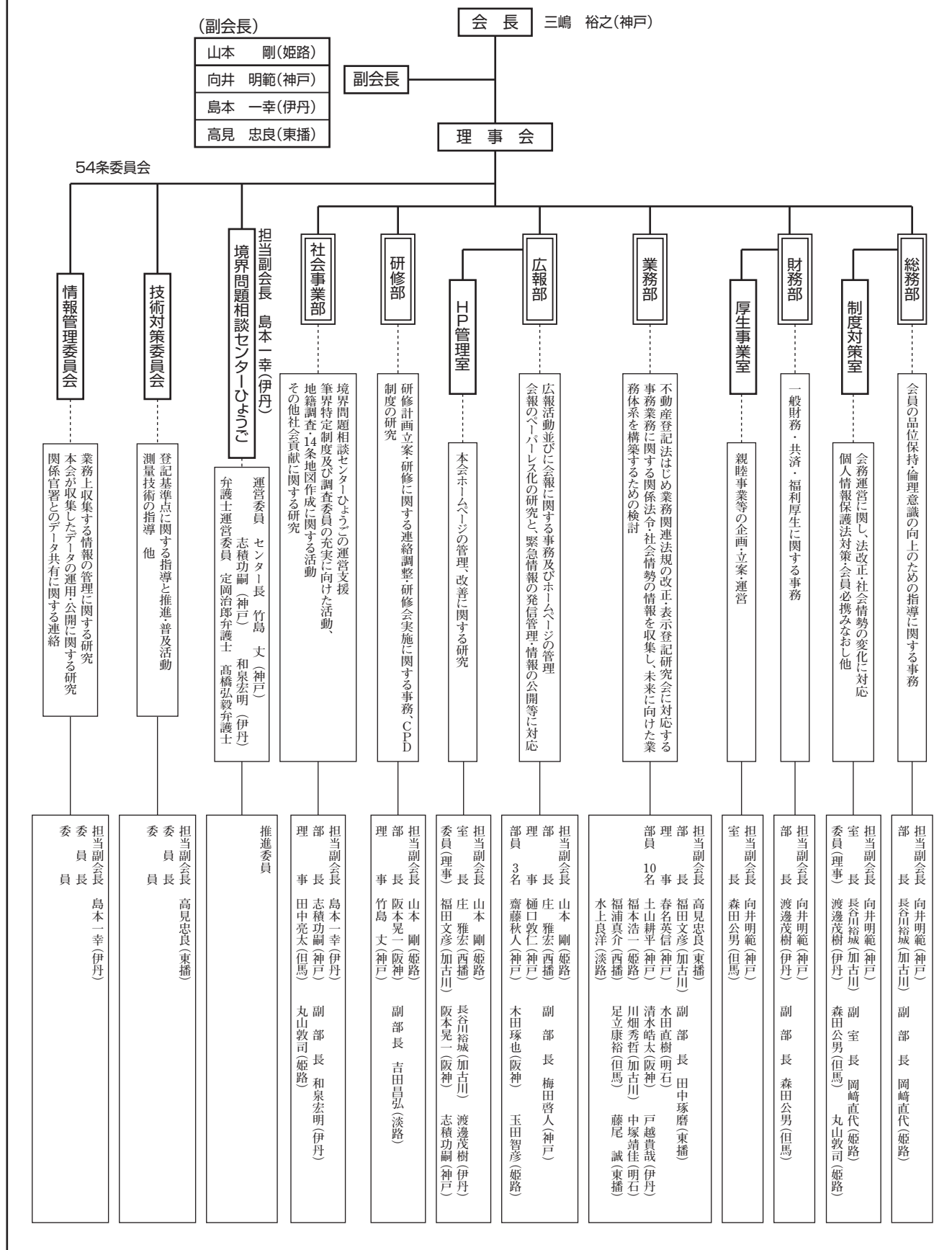
海が見える土地であれば高く売れると言う話も噂話ではなく実際に淡路島西側には多くの商業施設や一棟貸ホテル、別荘などが建ち並んでおりこの数年で大きく景観が変わりました。それに加えて企業誘致など企業の進出も大きく住宅用地の造成についてもすごく増加しているように感じます。

そして、昨年4月から施行されました相続登記の義務化についても国民の皆さんが登記簿について強く関心を持つ事になり、未登記建物の登記手続きや不動産の有効活用及び売買等に繋がっていることは間違いありません。土地家屋調査士の業務を通して円滑な登記手続きをし行政並びに地域の発展に寄与していかなければならないと考えております。

淡路支部の会員も現在は20名となり、減少を続けております。会員数もさることながら新入会員数の低下と現会員の高齢化も進んでいる中で、支部長や本会役員を歴任していただいた後も、支部役員のスリム化を図った現在においても、支部役員を引き受けていただかなければ支部運営が成り立たないのが現状であります。会員の皆様のご協力のもと、これからの支部のあり方を含め考えていかななくてはならないと感じております。

最後に、淡路支部の会員の皆様には、支部事情を考慮し、役員をお引き受け頂きました事に感謝するとともに、これからの2年間、支部運営にご指導・ご理解・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。支部長就任の挨拶とさせていただきます。

本 会 組 織 図



本会役員、各部・各委員会構成メンバー一覧（令和七年度）

会 長	三 嶋 裕 之	監 事	多 田 順 治
副 会 長	山 本 剛	監 事	新 田 徹
副 会 長	向 井 明 範	監 事	安 井 健 司
副 会 長	島 本 一 幸		
副 会 長	高 見 忠 良		

	総 務 部		財 務 部		業 務 部				広 報 部	
担当副会長	神 戸	向井 明範	神 戸	向井 明範	東 播	高見 忠良			姫 路	山本 剛
部 長	加古川	長谷川 裕城	伊 丹	渡邊 茂樹	加古川	福田 文彦			西 播	庄 雅宏
副 部 長	姫 路	岡崎 直代	但 馬	森田 公男	東 播	田中 琢磨			神 戸	梅田 啓人
理 事					神 戸	春名 英信			神 戸	樋口 敦仁
理 事					明 石	水田 直樹				
部 員					神 戸	土山 耕平	明 石	中塚 靖佳	神 戸	齋藤 秋人
					阪 神	清水 皓太	西 播	福浦 真介	阪 神	木田 琢也
					伊 丹	戸越 貴哉	但 馬	足立 康裕	姫 路	玉田 智彦
					姫 路	福本 浩一	東 播	藤尾 誠		
					加古川	川畑 秀哲	淡 路	水上 良洋		

	研 修 部		社会事業部		センター運営委員会		制度対策室			
担当副会長	姫 路	山本 剛	伊 丹	島本 一幸	伊 丹	島本 一幸	神 戸	向井 明範		
部長・委員長	阪 神	阪本 晃一	神 戸	志積 功嗣	神 戸	竹島 丈	加古川	長谷川 裕城		
副部長・委員長	淡 路	吉田 昌弘	伊 丹	和泉 宏明	神 戸	志積 功嗣	姫 路	岡崎 直代		
委員(理事)	神 戸	竹島 丈	姫 路	丸山 敦司	伊 丹	和泉 宏明	伊 丹	渡邊 茂樹		
委員(理事)			但 馬	田中 亮太			但 馬	森田 公男		
委員(理事)							姫 路	丸山 敦司		

	紛議調停委員会		綱紀委員会		選挙管理委員会		支部長会			
委 員 長	神 戸	向井 明範	神 戸	山田 辰也	明 石	松村 宗人	神 戸	安西 輝貢		
副 委 員 長	加古川	長谷川 裕城	姫 路	福永 和夫	神 戸	前田 博行	阪 神	尾端 敬之助		
委 員	加古川	福田 文彦	阪 神	和田 利明	阪 神	森田 丈司	伊 丹	長澤 典永		
	西 播	庄 雅宏	伊 丹	稲 正陽	伊 丹	有川 貴宏	姫 路	大富 有起		
	神 戸	志積 功嗣	加古川	坂本 真一	姫 路	北村 周市	加古川	橋詰 辰雄		
	顧 問	鈴木 尉久	明 石	阪尾 雅由	加古川	廣田 隆徳	明 石	戸田 清志		
	事務局	村上 康弘	西 播	小部 英樹	西 播	松原 勢峰	西 播	北川 昌彦		
			但 馬	寺内 正成	但 馬	後藤 和喜	但 馬	田中 克彦		
			東 播	足立 雅幸	東 播	竹内 敏雄	東 播	江口 琢磨		
					淡 路	大住 勝宏	淡 路	岸本 有宏		

※技術対策委員会、情報管理委員会、センター推進委員会については、改めて紹介します。

日本土地家屋調査士会連合会 第82回定時総会トピックス

令和7年6月17日・18日の二日間にわたって、日本土地家屋調査士会連合会の第82回定時総会が東京ドームホテルにおいて開催されました。

兵庫会からは、三嶋会長、代議員として向井副会長、島本副会長、高見副会長と私副会長の山本の5名が出席しました。

総会に先立ち法務大臣表彰が執り行われ、兵庫会からは、三嶋裕之会長が受賞されました。

続いて日本土地家屋調査士会連合会長表彰・感謝状の授与ですが、こちらは総会にて授与・贈呈が執り行われています。

休息を挟み、来賓の鈴木馨祐法務大臣より祝辞を頂き式典は終わりました。

議案は、

第1号議案 (イ) 令和6年度一般会計収入支出決算
報告承認の件

(ロ) 令和6年度特別会計収入支出決算
報告承認の件

第2号議案 役員等選任の件

第3号議案 日本土地家屋調査士会連合会会則の一部改正(案)(職務倫理規定関係)並びに土地家屋調査士職務倫理規定の制定並びに土地家屋調査士倫理規定及び土地家屋調査士職務規定の廃止審議の件

第4号議案 日本土地家屋調査士会連合会会則の一部改正(案)(会費関係)審議の件

第5号議案 土地家屋調査士及び土地家屋調査士法

三嶋裕之会長が法務大臣賞受賞されました！ おめでとうございます!!



人の登録に係るシステムの再構築審議
の件

第6号議案 令和7年度事業計画(案)審議の件

第7号議案 (イ) 令和7年度一般会計収入支出予算
(案) 審議の件

(ロ) 令和7年度特別会計収入支出予算
(案) 審議の件

第2号議案の役員選任で会長選挙は、上位2名による決選投票の結果、会長 岡田 潤一郎(愛媛会)が再任されました。又、第4号議案で連合会の会費も承認され(兵庫会は反対)令和9年4月から値上げになります。

全国の会長及び代議員から要望・質問が44件あり、それら全てに執行部が回答され二日間にわたった総会が閉会されました。

(副会長 山本 剛)

政治連盟だより



兵庫県土地家屋調査士政治連盟
会 長 安居 正彦

会員の皆さまにおかれましては、平素より政治連盟の活動に対してご支援・ご協力を頂きまして誠にありがとうございます

令和7年3月27日の定時大会におきまして、兵庫県土地家屋調査士政治連盟会長のご承認をいただき、会長に就任しました神戸支部の安居正彦です。

はじめに、橋詰前会長におかれましては、2期4年の会長職、大変お疲れ様でした。そして、本会役員時代も含め長い間、会務運営にご一緒させていただきありがとうございました。土地家屋調査士制度の充実、業務の拡大に奔走された行動は、引き続き承継させていただきます。

さて、昨年の衆議院選挙におきましては、政治資金パーティーを巡る裏金事件が大きな要因となり、政権与党が大幅に議席を減らし少数与党による不安定な政権基盤で政治が行われている状況であります。兵庫県土地家屋調査士政治連盟が推薦する、土地家屋調査士制度の重要性を訴えて、業務拡大を目指す活動に理解していただいている顧問議員は、各選挙区接戦の中、多数当選することができました。ご支援いただきました会員の皆様には改めてお礼申し上げます。

本年7月には参議院議員選挙が実施され、その結果によっては政治情勢が変化する可能性もあります。その中で兵庫県土地家屋調査士政治連盟のスタンスは、土地家屋調査士の必要性の認識を持たれ、更なる業務拡大の道を開いて頂ける候補を支持します。

ご承知のとおり、候補者が当選するには政治活動を行うための費用と投票数の確保が必要となります。政治連盟は議員の政治資金パーティーに出席するだけの団体だと思われる方もいらっしゃると思いますが、議員にとってはどの団体が支援してくれているかの判断材料になり、我々にとっては業界の理解、要望を直接届ける機会であり、議員と直接接触する大事な活動のひとつであります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

3月の定時大会でアンケートを頂いた方の集計をとったところ、業務拡大として、地籍調査の参画、14条地図作成業務の拡大、境界明示補助業務、狭あい道路業務の要望数が多くありました。いずれも政治連盟が予算要望懇談会等で訴えている項目で、引き続き政策要望懇談会等で訴えてまいります。

また、土地家屋調査士として危惧する項目では、報酬額の低廉化が多く挙げられていました。現在社会的には賃上げムードが高まり、物価上昇も著しいものがあります。一方で土地家屋調査士の報酬は私が独立開業した当時と変わらないと感じております。全調政連の報告では、土地家屋調査士の全国平均収入は経費込みで一千数十万円、最も低額な会の平均は六百万円程度で都市部と地方との格差が広がっています。このままでは社会の賃上げの流れに乗り遅れ、人手不足の中にあっても、調査士を目指す人材は減少し、土地家屋制度は危機的な状況に陥ります。適正な報酬を得ることで土地家屋調査士には設備投資、技術革新等の費用も生まれ、新たに補助者を雇用できる環境も見込まれます。そして現在減少傾向にある土地家屋調査士会員数、資格試験の受験者数も報酬額の適正化により改善されるものであります。

そのためには土地家屋調査士個人が利己的な考えではなく一致団結して行動する必要性を強く感じております。

昨年は、本会会員数623名中、222名の会員にご賛同いただき、大変ありがとうございました。会費収入の内、全調政連にも政治活動費を支出し全国規模の活動を行っていただいています。まだご賛同頂けない会員が多数いらっしゃいますが、土地家屋調査士制度の維持と今以上の発展、業務の拡大に向けた活動を全国と単位会で行っています。政治連盟は、個人的な思想信条や政治理念に関係なく、会員のためにある組織であります。一人でも多くの会員支えが必要です。どうかご理解いただき更なる賛同者をお待ちしております。

最後にこの2年間活動していただく役員を紹介いたします。

- 副会長 向井 明範 (神戸支部)
- 副会長 田中 昭範 (神戸支部)
- 副会長 青木 道人 (加古川支部)
- 幹事長 山本 光利 (東播支部)
- 会計責任者 矢野 太作 (神戸支部)
- 会計職務代行者 阪本 晃一 (阪神支部)
- 副幹事長 赤藤 健治 (姫路支部)
- 副幹事長 安西 輝貢 (神戸支部)
- 副幹事長 尾端 敬之助 (阪神支部)
- 副幹事長 長澤 典永 (伊丹支部)

- 副幹事長 大富 有起 (姫路支部)
- 副幹事長 橋詰 辰雄 (加古川支部)
- 副幹事長 松村 宗人 (明石支部)
- 副幹事長 北川 昌彦 (西播支部)
- 副幹事長 森田 公男 (但馬支部)
- 副幹事長 岩佐 陽介 (東播支部)
- 副幹事長 福本 敬視 (淡路支部)

以上17名、

以上の皆さまと全会員のために活動してまいりますので、政治連盟にご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

【新刊図書のご案内】

改正が続いた「筆界をめぐる登記実務」のための解説書！



納得！明解！
筆界をめぐる登記実務

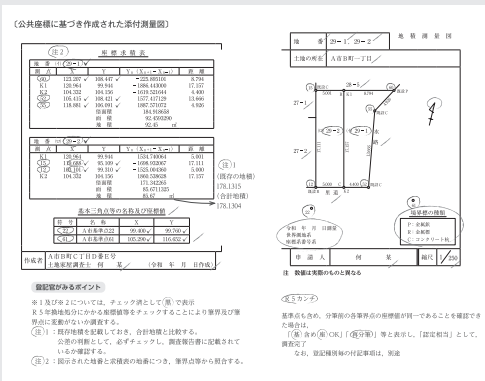
近刊案内！

元・横浜地方法務局不動産登記部門次席登記官 宇山 聡 著
2025年7月刊 A5判2色刷 200頁 定価3,520円(本体3,200円)

- コロナ禍の混乱で適切な理解の浸透が図られなかった関連法令等を整理しつつ、法務局職員や土地家屋調査士の実務における基本的対応等についてわかりやすく解説。
- 法務局における具体的な筆界調査手順を中心とした効率的な調査事例や、登記等類型別の事例、留意点などを集成。

登記官は
ここを
チェック！
押さえるポイントは
どこかがすぐにわかる！

見やすい
2色刷！



地積測量図等の作成
及び審査における留
意点等について、実
際の審査等を踏まえ
た審査用図面記載例
を用いて解説！





測量よりもシビア！？ ダイエットと趣味の“境界線”

土地家屋調査士の仕事といえば、境界の明確化が大きなテーマかと思われます。私も、日々、精密な測量や図面作成を行い、「ここまでが私の土地」「ここからが公道」など、目には見えない“線”を明らかにするのが使命と考え、日々仕事に励んでいます。

そんな“線”に敏感な私が、近頃もっとも苦勞しているのが……そう、「ウエストライン」です。

●始まりは健康診断の一言から

「BMIが基準値を超えていますね。運動されていますか？」

前回の健康診断で医師に言われた一言が、私のダイエット生活の始まりでした。仕事柄、屋外での測量はそれなりに体を動かすイメージを持っていました。しかし現実には、長時間パソコンの前に座りっぱなし、書類作成に追われる日々。業務のストレスから過食ぎみになったりして。気づけば、体重はじわじわと増え続けていました。

まずは食事の見直し。朝食はご飯を半分にし、夜は炭水化物を控えめに。飲み会は控えめに……と言いたところですが、そこはなかなか難しく、結局、ストレッチの習慣化や軽い運動を取り入れるという自分自身でルールを設定することにしました。事務所で作業する際には、1時間に一度は席を立ち、首や肩、腰のストレッチを行うようにする。例えば、首をゆっくり左右に倒す、肩を回す、腰をひねるなどの簡単な動きで血流を促進できます。これにより、肩こりや腰痛の予防だけでなく、気分もリフレッシュされます。また、ウォーキングや階段の昇降を積極的に行います。例えば、近くの郵便局や銀行へ5分程度歩くだけでも、血行促進やカロリー消費に効果的です。

●“測る”ことの大切さ

体重の管理で気づいたのは、「測ること」の大切さです。これも、日々の業務と通じるところがあります。体重計に毎日乗るだけで、前日食べすぎたかどうか、運動が足りなかったかどうかが一目瞭然です。数字として“見える化”されることで、自然と行動に反映されていきます。

測量でも同じ。現況と登記情報にズレがあれば、そこに気づけるのは“測る”からこそ。日々の数字との対話が、健康維持にも、仕事にも、共通して必要なのだと感じました。

●趣味との相乗効果

ダイエットを機に、私はある趣味を再開しました。それが「テニス」です。もともと学生時代に少し嗜んでいたのですが、最近はラケットも高性能化が進み、腕時計のアプリで移動距離やカロリーを記録できるなど、データ管理の面でも仕事の感覚とリンクする部分が多いのです。

休日の朝、目の前のボールを一心不乱で追いかける爽快感。テニスコートへの移動中は、車も人も少なく、どこかで見たような地形や土地の分筆状況にふと職業病が顔を出す瞬間もあります。

この趣味があることで、運動が義務ではなく楽しみになりました。体を動かしながら頭を空っぽにできる時間は、平日の業務効率にも良い影響を与えてくれます。

●境界を守る者の“自己管理”

土地家屋調査士は、土地所有者や隣接地所有者、行政との調整、法務局への申請など、ストレスのかかる局面も多い職業かと思います。そんな中で、健康管理や趣味によるリフレッシュは欠かせません。体も心も健やかでいること。それが、境界を正確に測り続けるための“プロフェッショナル”としての土台になるのだと、最近始めたダイエットと趣味を通じて実感しました。

「測る」「記録する」「続ける」。土地家屋調査士としての基本を、まさか日々の食生活と趣味で学び直すとは思っていませんでしたが、これもまた一つの“自己境界管理”なのかもしれません。

次の健康診断では、医師に「お、がんばりましたね」と言ってもらえるように、そして、仕事でも「さすが土地家屋調査士」と言ってもらえるように。自分のラインを、今日も一歩引き締めていきたいと思っています。

(姫路支部 玉田 智彦)

私の事件簿 シリーズ

「先輩方の背中」

阪神支部
田中 紀昌

この度、事件簿を書くことになりましたが、私の事件簿というほどのことはあまり思いつかないような、まだまだ経験の浅い若輩者でございます。

私が土地家屋調査士として開業する前は畑違いの仕事をしていましたので、私が受験していた当時の土地家屋調査士の資格試験で学んだ知識だけでは、実務上の必要な知識を補いきれないように感じたことを記憶しています。(今の調査士資格試験では、実務に沿った知識を問われるようになってきているとお聞きしています。)

開業当時は添付書類に必要なものが具体的にわからず、あたふたしておりましたときに、先輩方に相談にのっていただき、いろいろなことをご教示いただいたことは感謝しかありません。

先輩の皆様方は、とても大きな存在で、困ったときに助けてくださる優しい方しかいらっしゃいません。今の自分があるのは先輩方のおかげですし、これからも大切な存在と思っています。

以前、数年前に測量をしたお客様の親戚にあたる方から(土地の所有者ではない方から)、私の測量結果に疑義があるとお怒りになっておられて、説明に来いと言われたことがありました。私自身は間違った測量はしていない自負がありましたが、その所有者ではない方の家に向かう道中は、どう説明しようかなと不安な気持ちでした。

お宅にお伺いすると、私の説明を別の調査士と一緒に聞かせてもらうとのことでした。ドキドキしながらお待ちしておりますと、お越しになったのは同じ支部の先輩だったのです。私の説明を聞いてもらい、その先輩からは測量結果に疑いはないと感想をいただき納得してもらいました。その時助けていただいた先輩には感謝の気持ちでいっぱい、その御恩は一生忘れられません。支部の役員の活動などで先輩方と顔を合わせて仲良くさせていただくことがありますが、役員を

やっていてよかったーと、その時は本当にうれしかったです。

いろいろな先輩方とお話しておりますと、興味深いことがたくさんあります。

昔は、土地家屋調査士の資格試験では電卓の使用が禁止されていたとか。そろばんを使われていたとか。試験問題に向き合う前に、そろばんの扱い方から勉強しないといけないなんて信じられない!

測量機器も時代と共に変化していて、以前は平板で測量していた時代もあったとか。縮尺を見誤ると用紙からはみ出してしまうとか。想像するだけでぞっとします。

登記簿が電子化される以前は、法務局で謄本を取得するのに簿冊が1冊しかない時代があったとか。他の方が閲覧していたりすると簿冊を手にするまで時間がかかったりしたそうです。図面関係は自分で台帳から探して1台しかないコピー機に並んで印刷されていたとか。想像ただけでストレスです。

電子化される前の建物登記簿は、非区分建物は赤表紙、区分建物は青表紙と呼んで色分けされていたとか。建物区分登記で赤表紙から青表紙に変わるという会話を当時されていたそうですが、知らないとまったく話についていけないです。

このような話をお聞きしていますと時代の変化に先輩方は常に対応してこられたのだなと思いました。これからも様々な変化があるかと思いますが柔軟に対応していかないといけないなと思っています。

先輩方には到底及びませんが、これからもその背中を追いかけて、私自身少しずつ成長していければと思っています。

未熟ではありますが、これまでいただいたご恩を胸に、今後新たにこの世界に飛び込んでこられる方々に、今度は私も温かい助けを、少しでも返していける存在になれたらいいなと思っています。

部 会 ・ 委 員 会 報 告

自 令和7年1月1日
至 令和7年6月30日

総 務 部			
開 催 日	行 事 名	場 所	議 題 等
1月7日(火)	法務局新年挨拶	神戸地方法務局	三嶋会長、山本・向井・渡邊各副会長出席
1月15日(水) ～1月16日(木)	全国会長会議	東京ドームホテル	三嶋会長出席
1月16日(木)	令和6年度第3回全国統一情報共有・会員管理システム協議会及び第6回統一システム選考委員会	東京会会館	三嶋会長出席
1月17日(金)	新入会員面談	本会会議室	1名
1月23日(木)	総合役員会	本会会議室	分科会報告
1月23日(木)	理事会	本会会議室	会員意見等への対応について他
1月23日(木)	新入会員面談	本会会議室	1名
1月28日(火)	自由業団体連絡協議会	オリエンタルホテル神戸	三嶋会長、山本・向井・渡邊各副会長、難波理事出席
1月31日(金)	近畿各会正副会長会議	大阪会会館	三嶋会長、山本・向井・渡邊各副会長、中山連合会理事出席
1月31日(金)	近ブロ調査士会・公嘱協会・政治連盟意見交換会	大阪会会館	三嶋会長、山本・向井・渡邊各副会長、中山連合会理事出席
2月12日(水)	司法書士会との意見交換会	むらかみ	三嶋会長、山本・向井・渡邊各副会長出席
2月13日(木)	登録証交付	本会会議室	2名
2月13日(木)	常任理事会	本会会議室	令和7年度事業計画案及び予算案の策定について他
2月21日(金)	県境3支部合同交流会	旅館竹亭	三嶋会長出席
2月21日(金)	総務・財務合同部会	本会会議室	令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画、予算案について他
2月28日(金)	近ブロ総務部会	大阪会会館	樋口総務部長出席
2月28日(金)	近ブロ支部長等交流会	大阪会会館	志積支部長会議長出席
3月6日(木)	令和6年度第7回統一システム選考委員会	WEB会議	村上事務局長出席
3月13日(木)	新入会員面談	本会会議室	1名
3月13日(木)	常任理事会	本会会議室	各部事業の執行状況について他
3月19日(水)	新入会員面談	本会会議室	2名
3月21日(金)	近ブロ正副会長会議	大阪会会館	三嶋会長出席
3月22日(土)	菅原唯夫氏旭日小綬章受章記念祝賀会	ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング	江本相談役出席
3月27日(木)	理事会	本会会議室	令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画、予算案について他
3月31日(月)	新入会員面談	本会会議室	2名
4月8日(火)	令和7年度第1回統一システム選考委員会	WEB会議	村上事務局長出席
4月9日(水)	法務局着任あいさつ	本会会議室	三嶋会長出席
4月9日(水)	総務・財務合同部会	本会会議室	令和6年度共済特別会計繰越金の処分案について他
4月10日(木)	登録証交付	本会会議室	3名
4月10日(木)	常任理事会	本会会議室	決算監査について他
4月11日(金)	淡路支部総会	淡路島観光ホテル	山本副会長出席
4月15日(火)	登録証交付	本会会議室	1名
4月17日(木)	新入会員面談	本会会議室	3名
4月17日(木)	総務・財務合同部会	本会会議室	定時総会の運営について他
4月18日(金)	但馬支部総会	湯村温泉 井づつや	渡邊副会長出席
4月19日(土)	東播支部総会	アピカ西脇ロイヤルホテル	三嶋会長出席

部会・委員会報告

自 令和7年1月1日
至 令和7年6月30日

		総務部	
開催日	行事名	場所	議題等
4月22日(火)	令和7年度第2回統一システム 選考委員会	WEB会議	村上事務局長出席
4月23日(水)	姫路支部総会	播磨国総社会館	山本副会長出席
4月23日(水)	加古川支部総会	加古川駅前市民交流 ひろば会議室	三嶋会長出席
4月23日(水)	明石支部総会	西明石キャスルプ ラザ	向井副会長出席
4月24日(木)	西播支部総会	ひょうご憩の宿 赤穂ハイツ	山本副会長出席
4月25日(金)	新入会員面談	本会会議室	3名
4月25日(金)	神戸支部総会	楠公会館	三嶋会長出席
4月25日(金)	阪神支部総会	西宮神社会館	向井副会長出席
4月25日(金)	伊丹支部総会	ユニトピアささやま	渡邊副会長出席
5月8日(木)	登録証交付	本会会議室	7名
5月8日(木)	常任理事会	本会会議室	定時総会の運営について他
5月8日(木)	名誉会長・相談役・参与会	本会会議室	令和6年度の会務報告並びに令和7年度の会務方針について他
5月13日(火)	令和7年度第3回統一システム 選考委員会	WEB会議	村上事務局長出席
5月13日(火)	近プロ正副会長会議	大阪会会館	三嶋会長出席
5月13日(火)	近プロ正副会長・部会長会議	大阪会会館	三副会長、向井副会長出席
5月13日(火)	近プロ監査会	大阪会会館	渡邊副会長出席
5月20日(火)	全日本不動産協会兵庫県本部・ 不動産保証協会兵庫県本部・全 国不動産協会兵庫県本部総会	ANAクラウンプラザ ホテル神戸	向井副会長出席
5月21日(水)	兵庫県司法書士会総会	ホテルオークラ神戸	三嶋会長出席
5月22日(木)	総務部会	本会会議室	令和7年度定時総会の運営について他
5月22日(木)	理事会	本会会議室	令和7年度定時総会の議事について他
5月26日(月)	兵庫県宅地建物取引業協会総会	ANAクラウンプラザ ホテル神戸	渡邊副会長出席
5月27日(火)	令和7年度第4回統一システム 選考委員会	WEB会議	村上事務局長出席
5月28日(水)	第84回 定時総会	ザ・マーカススクエ ア神戸	138名出席
5月29日(木)	兵庫県行政書士会総会	神戸ポートピアホテ ル	山本副会長出席
5月30日(金)	兵庫県不動産鑑定士協会総会	エスタシオン・デ・ 神戸	向井副会長出席
5月31日(土)	常任理事構成員予定者会議	本会会議室	副会長及び理事の担当する業務範囲の指定案について他
6月5日(木)	近畿税理士会神戸支部総会	エスタシオン・デ・ 神戸	島本副会長出席
6月8日(日)	新入会員面談	本会会議室	1名
6月10日(火)	令和7年度第5回統一システム 選考委員会	WEB会議	村上事務局長出席
6月12日(木)	総合役員会	本会会議室	分科会報告
6月12日(木)	理事会	本会会議室	副会長及び理事の担当する業務範囲の指定案について他
6月12日(木)	法務局主席登記官着任あいさつ	神戸地方法務局	三嶋会長、山本・向井・島本・高見各副会長出席

部 会 ・ 委 員 会 報 告

自 令和7年1月1日
至 令和7年6月30日

総 務 部			
開 催 日	行 事 名	場 所	議 題 等
6月13日(金)	兵庫県社会保険労務士会総会	ホテルオークラ神戸	高見副会長出席
6月17日(火)～ 6月18日(水)	連合会 第82回 定時総会	東京ドームホテル	三嶋会長、山本・向井・島本・高見各副会長出席
6月18日(水)	令和7年度第1回全国統一情報共有・会員管理システム協議会及び第2回統一システム選考委員会	WEB会議	村上事務局長出席
6月19日(木)	新入会員面談	本会会議室	1名
6月24日(火)	令和7年度第6回統一システム選考委員会	WEB会議	村上事務局長出席
6月25日(水)	法務局長着任あいさつ	神戸地方法務局	三嶋会長、山本・向井・島本・高見各副会長出席
6月25日(水)	新入会員面談	本会会議室	1名
6月26日(木)	近プロ各会新旧会長会議	大阪会館	三嶋会長出席
6月26日(木)	兵庫県弁護士会総会	ザ・マーカススクエア神戸	島本副会長出席
6月26日(木)	日本公認会計士協会兵庫会総会	ホテルオークラ神戸	山本副会長出席
6月27日(金)	中国ブロック第68回定例総会	サンラポーむらくも	三嶋会長出席

財 務 部			
開 催 日	行 事 名	場 所	議 題 等
1月23日(木)	監事会	本会会議室	常任理事会、理事会の出席について他
2月21日(金)	総務・財務合同部会	本会会議室	令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画、予算案について他
2月28日(金)	近プロ財務部会	滋賀会館	高見財務部長出席
4月9日(水)	総務・財務合同部会	本会会議室	令和6年度共済特別会計繰越金の処分案について他
4月9日(水)	退会一時金配分委員会	本会会議室	令和6年度共済特別会計繰越金の処分案について他
4月10日(木)	監事会	本会会議室	決算監査の打合せ他
4月10日(木)	決算監査	本会会議室	令和6年度決算監査
4月17日(木)	総務・財務合同部会	本会会議室	定時総会の運営について他
6月12日(木)	監事会	本会会議室	筆頭監事の選任について他

業 務 部			
開 催 日	行 事 名	場 所	議 題 等
1月10日(金)	表示登記研究会・事務連絡会	本会会議室	業務部集約の質問・要望事項について他
2月20日(木)	業務部会	本会会議室	来年度の事業計画及び予算計画(案)について他
2月27日(木)	近プロ業務部会	奈良会館	庄業務部長出席
3月15日(土)	地籍問題研究会第40回定例研究会	WEB会議	寺内業務副部長、島本社会事業部長出席
3月25日(火)	官民協定協議会	兵庫県庁	業務部集約意見及び要望事項の協議について他

部会・委員会報告

自 令和7年1月1日
至 令和7年6月30日

広 報 部			
開 催 日	行 事 名	場 所	議 題 等
2月5日(水)	神戸新聞取材対応	本会会議室	三嶋会長、長谷川広報部長出席
2月7日(金)	広報部会	本会会議室	令和7年度予算について他
2月25日(火)	令和7年度立命館大学寄付講座打ち合せ	立命館大学大阪いばらきキャンパス	部屋理事、神戸支部 安西会員出席
2月28日(金)	近プロ広報部会	WEB会議	長谷川広報部長出席
3月6日(木)	全国広報担当者会同	WEB会議	長谷川広報部長出席
4月3日(木)	広報部会	本会会議室	令和6年度事業について他
4月15日(火)	令和7年度第1回「お悩みパフェクト相談会」担当者打合せ会議	レンタルスペースジェム	三嶋会長、山本副会長、長谷川広報部長出席
5月9日(金)	令和7年度立命館大学寄付講座	立命館大学いばらきキャンパス	長谷川広報部長出席
6月13日(金)	令和7年度立命館大学寄付講座 期末レポート課題検討会議	立命館大学大阪いばらきキャンパス	安西講師、部屋講師出席

研 修 部			
開 催 日	行 事 名	場 所	議 題 等
1月21日(火)	第3回選択研修会打合せ	本会会議室	春名研修部長、高橋センター長、竹島推進委員長、中塚推進副委員長出席
1月30日(木)	研修部会	神戸市産業振興センター	第2回業務研修会について他
1月30日(木)	第2回業務研修会	神戸市産業振興センター	245名受講
2月4日(火)	第3回選択研修会	本会会議室	第1部：86名、第2部：95名受講
2月16日(日) ～2月17日(月)	連合会新人研修	新大阪ワシントンホテルプラザ	12名受講
2月28日(金)	近プロ研修部会	本会会議室	三嶋会長、向井副会長、春名研修部長出席

社 会 事 業 部			
開 催 日	行 事 名	場 所	議 題 等
1月4日(土) ～1月5日(日)	第1回全国弁護士等能登支援会議in奥能登	石川県	三嶋会長出席
1月20日(月)	子どもを守る110番の家・店・車ネットワーク会議	WEB会議	島本社会事業部長出席
1月20日(月)	芦屋市(狭あい道路対策に関する)勉強会打合せ	本会会議室	三嶋会長、島本社会事業部長出席
1月29日(水)	近畿災害対策まちづくり支援機構第45回幹事会	兵庫県弁護士会館	島本委員、竹島委員出席
2月5日(水)	芦屋市(狭あい道路対策に関する)勉強会	芦屋市役所	三嶋会長、島本社会事業部長、竹島社会事業副部長、矢野社会事業部理事、橋詰政連会長、安居・山本両政連副会長出席
2月12日(水)	近畿地区土地政策推進連携協議会)兵庫県意見交換会	神戸市産業振興センター	三嶋会長・山本副会長・島本社会事業部長 山本(光)・高橋・高見各国土交通省地籍アドバイザー出席
2月20日(木)	社会事業部会	本会会議室	令和6年度事業について他
2月20日(木)	筆界特定制度と土地家屋調査士会ADRとの連携に向けた打合せ	本会会議室	山本副会長、島本社会事業部長、竹島社会事業副部長 矢野社会事業部理事、高橋センター長出席
3月3日(月)	近プロ社会事業部会	WEB会議	島本社会事業部長、高見国土交通省地籍アドバイザー出席

部 会 ・ 委 員 会 報 告

自 令和7年1月1日
至 令和7年6月30日

社 会 事 業 部			
開 催 日	行 事 名	場 所	議 題 等
3月10日（月）	近プロ社会事業部・近畿地区整備局との意見交換会	大手前合同庁舎	島本社会事業部長出席
3月10日（月）	近プロ社会事業部会	大阪会会館	島本社会事業部長出席
3月13日（木）	近畿災害対策まちづくり支援機構第46回幹事会	兵庫県弁護士会館	島本委員出席
3月18日（火）	筆界調査委員による意見交換会	あすてっぷ神戸	30名受講
3月19日（水）	近畿災害対策まちづくり支援機構第47回幹事会	WEB会議	島本委員、竹島委員出席
3月29日（土） ～3月30日（日）	近畿災害対策まちづくり支援機構）七尾市・能登町相談会	石川県七尾市・能登町	島本社会事業部長、山本広報部員出席
4月14日（月）	近畿災害対策まちづくり支援機構第48回幹事会	WEB会議	島本委員、竹島委員出席
5月7日（水）	近畿災害対策まちづくり支援機構第49回幹事会	WEB会議	島本委員、竹島委員出席
5月9日（金）	近畿ブロック公共嘱託登記土地家屋調査士協会連絡協議会研修会	WEB会議	島本社会事業部長出席
5月20日（火）	近畿災害対策まちづくり支援機構第50回幹事会	WEB会議	島本委員出席
6月3日（火）	近畿災害対策まちづくり支援機構第51回幹事会	WEB会議	島本委員、竹島委員出席
6月4日（水）	ひょうご空き家対策フォーラム・兵庫県不動産DI協議会親睦ゴルフコンペ	東条ゴルフ倶楽部	三嶋会長、志積理事出席
6月7日（土） ～6月8日（日）	近畿災害対策まちづくり支援機構）石川県七尾市・輪島市相談会	石川県七尾市・輪島市	島本副会長出席
6月25日（水）	近畿災害対策まちづくり支援機構第52回幹事会	兵庫県弁護士会館	三嶋会長、島本委員、志積委員出席

技 術 対 策 委 員 会			
開 催 日	行 事 名	場 所	議 題 等
1月17日（金）	法務局）不動産表示登記実地研修	魚崎地域福祉センター	福田技術対策委員長、梅田技術対策副委員長、関技術対策委員出席
2月7日（金）	技術対策委員会	本会会議室	今年度事業報告及び次年度事業計画について他

情 報 管 理 委 員 会			
開 催 日	行 事 名	場 所	議 題 等
2月5日（水）	情報管理委員会	WEB会議	各支部報告他

選 挙 対 策 委 員 会			
開 催 日	行 事 名	場 所	議 題 等
2月21日（金）	選挙管理委員会	本会会議室	委員長・副委員長の選任について他
4月30日（水）	選挙管理委員会	本会会議室	役員の立候補の受付状況について他

部会・委員会報告

自 令和7年1月1日
至 令和7年6月30日

支 部 長 会			
開 催 日	行 事 名	場 所	議 題 等
1月23日 (木)	支部長会	本会会議室	各支部の情報交換について他
4月9日 (水)	支部長会	本会会議室	各支部の情報交換について他
6月12日 (木)	支部長会	本会会議室	正副議長の選任について他

境界問題相談センターひょうご			
開 催 日	行 事 名	場 所	議 題 等
2月4日 (火)	推進委員会	本会会議室	令和7年度事業計画案及び予算案について他
2月4日 (火)	運営委員会	本会会議室	運営状況報告他
2月28日 (金)	近プロADRセンター長会議	和歌山会館	高橋センター長出席
3月27日 (木)	推進委員会	本会会議室	次年度事業について他
4月8日 (火)	運営委員会	本会会議室	運営状況報告他
5月22日 (木)	推進委員会	本会会議室	センター研修会について他

News!!

株式会社ビービーシーなら電子署名に PDF編集ソフトは 不要です!

(Adobe Acrobat等)

2in1

Check!

主な機能

- PDFファイルへの署名 (adbe.pkcs7.detached方式)
以下の証明書が電子署名に使用可能です
・p12ファイル形式 (司法書士、土地家屋調査士、商業登記電子証明書等)
・公的個人認証サービス (マイナンバーカード)
・LGPKI職責証明書
- 複数のオンライン申請添付ファイルへの一括署名
(表示登記申請システム)
- 署名済みPDFファイルの署名検証及び署名属性表示

表示登記申請システム
標準搭載

bbc 2in1Win PDF電子署名ツール

バージョンアップ! /
オンライン申請添付ファイル機能

TIFFファイル
PDFファイル

一括署名が可能です!

期間限定 /
キャンペーン実施中!

2025年9月30日まで

タイプA (地図データコンバーター)		タイプB (地図データコンバーター)		タイプC		タイプD		タイプE	
表示登記 + CAD + 請求入金 申請システム		表示登記 + CAD 申請システム		表示登記申請システム		表示登記 + 請求入金 申請システム		請求入金 申請システム	
一括購入	5年リース	一括購入	5年リース	一括購入	5年リース	一括購入	5年リース	一括購入	5年リース
¥488,250	月額¥9,600	¥425,250	月額¥8,300	¥228,900	月額¥4,500	¥291,900	月額¥5,700	¥63,000	

表記はすべてスタンドアロン版の価格です。ネットワーク版をご希望の場合は別途お問い合わせください。全て税抜価格となります。商品の機能や価格は予告なく変更する場合がございます。

bbc 株式会社ビービーシー

www.bbcinc.co.jp

TEL. 03-5909-5772

東京 本社

大阪 名古屋 福岡 札幌 仙台 高松 広島

会 員 の 動 向

令和7年6月30日現在

○入会届

支 部 姫 路 入会年月 R 7 ・ 2 ・ 3		むかいやま つよし 向山 剛 登 録 番 号 2 5 8 7	事務所 〒670-0948 姫路市北条宮の町260 T E L 079 (281) 0604 F A X 079 (281) 6295 E-mail mukaiyama@iizuka-j.jp	司 行
支 部 神 戸 入会年月 R 7 ・ 2 ・ 3		いなだ さとし 稲田 哲士 登 録 番 号 2 5 8 8	事務所 〒651-1312 神戸市北区有野町有野492-1 T E L 078 (959) 5172 F A X 078 (959) 5173 E-mail zheshishi@gmail.com	測
支 部 明 石 入会年月 R 7 ・ 4 ・ 1		おぐら めぐみ 小椋 愛 登 録 番 号 2 5 8 9	事務所 〒651-2131 神戸市西区持子1丁目219 持子中商ビル2階 T E L 078 (925) 4800 F A X 078 (925) 4801 E-mail ogura@access-kobe.jp	測補
支 部 神 戸 入会年月 R 7 ・ 4 ・ 1		やまだ こういち 山田 宏一 登 録 番 号 2 5 9 0	事務所 〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5-1-521 -110 T E L 078 (771) 4000 F A X E-mail office_k@jcom.zaq.ne.jp	測
支 部 神 戸 入会年月 R 7 ・ 4 ・ 1		いしはら けんじ 石原 健司 登 録 番 号 2 5 9 1	事務所 〒650-0033 神戸市中央区江戸町96 ストロングビル803 T E L 078 (767) 0273 F A X 078 (333) 0322 E-mail ishihara@k2office.com	測
支 部 神 戸 入会年月 R 7 ・ 4 ・ 10		なだもと じゅんや 灘本 純弥 登 録 番 号 2 5 9 2	事務所 〒650-0033 神戸市中央区江戸町104 江戸町104ビル5F T E L 078 (600) 0688 F A X E-mail nadamoto@n-touki.net	認
支 部 神 戸 入会年月 R 7 ・ 5 ・ 1		ほり しんや 堀 晋也 登 録 番 号 2 5 9 3	事務所 〒655-0039 神戸市垂水区霞ヶ丘4丁目5-37 T E L 078 (742) 8910 F A X 050 (6875) 7535 E-mail hori-cs@dream.jp	
支 部 神 戸 入会年月 R 7 ・ 5 ・ 1		ふなき りょうじ 舟木 陵二 登 録 番 号 2 5 9 4	事務所 〒650-0021 神戸市中央区三宮町1丁目3-15 T E L 078 (392) 3277 F A X 078 (331) 7906 E-mail funaki@to-ki.gr.jp	測補

会 員 の 動 向

令和7年6月30日現在

○入会届

支 部 神戸 入会年月 R7・5・1		ぼく りゅういち 朴 龍一 登 録 番 号 2 5 9 5	事務所 〒650-0033 神戸市中央区江戸町98-1 東町・江戸町ビル3-4 TEL 078 (392) 1020 FAX 078 (392) 1021 E-mail ryu10701@boku-tax.jp	
支 部 姫路 入会年月 R7・5・1		おだけ まゆみ 男武 真弓 登 録 番 号 2 5 9 6	事務所 〒670-0947 姫路市北条432-2 1-109 TEL 079 (288) 7353 FAX 079 (288) 7327 E-mail odake@circus.ocn.ne.jp	認 行
支 部 淡路 入会年月 R7・5・1		みずかみ よしひろ 水上 良洋 登 録 番 号 2 5 9 7	事務所 〒656-0054 洲本市宇原423 TEL 0799 (20) 1076 FAX 0799 (24) 4022 E-mail t-k.c43office@kind.ocn.ne.jp	測
支 部 神戸 入会年月 R7・5・1		あらまき はるき 荒牧 春稀 登 録 番 号 2 5 9 8	事務所 〒650-0034 神戸市中央区京町74 TEL 078 (334) 7015 FAX 078 (334) 7018 E-mail aramaki@jfd.jp	
支 部 神戸 入会年月 R7・5・1		ばんしょう たけひろ 番匠 岳大 登 録 番 号 2 5 9 9	事務所 〒650-0021 神戸市中央区三宮町1丁目3-15 TEL 078 (392) 5533 FAX 078 (331) 7906 E-mail banshou@to-ki.gr.jp	測 補

○法人成立

神戸	土地家屋調査士法人N-office	従	法人番号	12-0050-14-0014
R7・4・15	事務所	〒650-0033 神戸市中央区江戸町104		
	TEL	078 (600) 0688	FAX	
	社員名	灘本 純弥		

会 員 の 動 向

令和7年6月30日現在

○事務所変更届

登録番号	会員名	事務所	電話・FAX	支部	名簿頁
2456	藤本 栄造	〒675-0031 加古川市加古川町北在家2695	TEL 変更なし FAX 変更なし	加古川	91
2384	横田 史生	〒650-0022 神戸市中央区元町通6丁目 7-10 元町関西ビル3階	TEL 078(361)7234 FAX 078(361)7228	神戸	13、33
2514	田代 正幸	〒655-0006 神戸市垂水区本多聞1丁目 2-1 アークパレス203	TEL 変更なし FAX 078(766)2805	神戸	23
2207	和田 利明	〒663-8033 西宮市高木東町15-44	TEL 0798(66)0503 FAX 0798(24)5970	阪神	50
2419	若原 弘行	〒651-0061 神戸市中央区上筒井通5丁目 4-16	TEL 078(221)5662 FAX 078(221)5662	神戸	9、33
2508	永松 俊介	〒651-1232 神戸市北区松が枝町1丁目 1-48-802	TEL 078(223)6824 FAX 078(223)6824	神戸	25

○名簿記載事項変更・訂正

登録番号	会員名	名簿記載事項	支部	名簿頁
2533	栗原 一行	(TEL) 06 (6480) 7738 (FAX) 06 (6480) 7739	阪神	38、42
2037	田中 克彦	(E-mail) ktanaka@ss-jms.com	但馬	115、120
2127	高橋 計二	(E-mail) tk2touki@gmail.com	阪神	44
1543	泉山 関次	(E-mail) izumiyamasekkei@tanotter4.sakura.ne.jp	阪神	40
2508	永松 俊介	(E-mail) nagamatsu@nes-kobe.jp	神戸	25

○退会届

登録番号	会員名	退会年月日	事 由	支部	名簿頁
2567	細川 文恵	R 7. 1. 22	退 会	姫路	78、158
2488	大西 弘毅	R 7. 2. 10	退 会 (石川会へ)	神戸	17、151
1461	水田 良樹	R 7. 3. 18	廃 業	明石	102、158
2215	柳谷 芳士	R 7. 3. 20	廃 業	姫路	79、159
1445	石上 昭	R 7. 3. 21	廃 業	淡路	134、149
2035	長山 哲士	R 7. 3. 31	廃 業	神戸	25、156
1936	津崎 浩	R 7. 3. 31	廃 業	阪神	45、155
1807	松隈 紀二郎	R 7. 3. 31	廃 業	伊丹	59、158
1755	河嶋 明	R 7. 3. 31	廃 業	姫路	70、152
1356	八木 良一	R 7. 4. 4	廃 業	神戸	31、159
2558	穴水 英孝	R 7. 5. 1	退 会 (大阪会へ)	神戸	14、149
2481	田中 亨	R 7. 5. 22	退 会	西播	109、154
2568	牛田 真弓	R 7. 6. 20	退 会	神戸	16、150
1590	江本 敏彦	R 7. 6. 30	退 会	神戸	7、16、141、150
1416	松尾 賢治	R 7. 6. 30	廃 業	西播	111、158

会員の動向

令和7年6月30日現在

○法人の退会（従たる事務所の閉鎖）

法人番号	法人名	退会年月日	支部	名簿頁
01-0128-14-0012	土地家屋調査士法人キャスト	R7.6.10	神戸	145
12-0020-14-0013	土地家屋調査士法人リーガルフロンティアWEST	R7.6.30	神戸	146

○支部移動届
（神戸支部→阪神支部）

支部 阪神		さいとう かずき 齋藤 千起	事務所	〒661-0033 尼崎市南武庫之荘3丁目24-20			測補
入会年月 R6.10.1		登録番号 2586	TEL	06 (7777) 1725	FAX	06 (7777) 1725	
			E-mail	kazuki.saito@mk-chosashi.com			

～訃報～ つつしんでご冥福をお祈りいたします。



姫路支部 赤西 弘光 殿（享年72歳）は、令和7年2月11日にご逝去されました。

（昭和61年4月16日入会）



西播支部 江尻 節子 殿（享年86歳）は、令和7年3月13日にご逝去されました。

（昭和48年3月17日入会）



伊丹支部 義村 勝 殿（享年85歳）は、令和7年4月11日にご逝去されました。

（昭和43年4月10日入会）

新入会員

アンケート

- ①出身地はどこですか？ ②あなたの住んでいるまちの自慢をしてください。
 ③調査士になったきっかけは？ ④仕事から帰ってのお楽しみは？
 ⑤好きな休日の過ごし方は？
 ⑥ちょっぴり自慢出来ることを教えてください。
 ⑦最後に土地家屋調査士としての意気込みをお願いします。

神戸支部
稲田 哲士

- ①兵庫県姫路市
 ②ほどよく田舎で、大阪市内へ交通の便が良いところです。（大阪府高槻市）
 ③土地家屋調査士という資格があるのを知ったからです。
 ④温かいお風呂に入ることです。

- ⑤柔道等身体を使う事をしています。
 ⑥自衛官時代、初曹教育中曹教育、方面総監賞を頂いた事です。
 ⑦色々な方に出会うと思いますが、全ての人に誠実に対応していきたいと思っています。

会員の動向

令和7年6月30日現在



明石支部
小椋 愛

- ①生まれは大分県中津市（からあげの街）、育ちは神戸市北区です。
- ②穏やかな瀬戸内海と明石海峡大橋を眺められる海岸が近くにあります。受験勉強で疲れたとき、気分転換にぼーっとしに行ったり、お世話になりました。（兵庫県明石市）

- ③手に職をつけるため、資格を取得して士業になろうと思い調べていたのですが、夫に薦められたのが土地家屋調査士でした。調べていくうちに今まで技術職として現場勤めだった自分にマッチした職業だと思い、受験を決意しました。
- ④Netflixに課金しているのですが、元を取ろうと全力でドラマやアニメを楽しんでいます。
- ⑤土曜日はお出かけをして、日曜日はまったりと過ごすことが多いです。日曜日の昼下がりには、飼っている猫と一緒に昼寝をする時間が幸せです。受験中止めていた登山をまた再開したいと思っています。
- ⑥人生で12回骨折したことがあります。
- ⑦依頼者に寄り添い、信頼される土地家屋調査士になれるよう精進してまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



神戸支部
石原 健司

- ①三重県津市
- ②医療機関や教育機関が充実している。（兵庫県神戸市中央区（ポアイ））
- ③従妹の司法書士先生から、私が測量士であることを知ったときに勧められました。
- ④調査士試験受験中の禁酒を解除し、少しずつ飲み始めてます。

- ⑤約2年前に三重県から移住し、神戸周辺の地名や道路を覚えること。
- ⑥神戸港の風景を眺めながら、ポアイしおさい公園を散策すること。
- ⑦依頼された業務を全力で遂行し、誰からも信頼される土地家屋調査士を目指したいと考えています。



神戸支部
山田 宏一

- ①神戸市
- ②神戸市東部に位置する「六甲アイランド」は、都市計画に基づき開発された人工島であるため、道路をはじめとするインフラも整備され、緑あふれる静かで美しい街並みや住環境が自慢である。（兵庫県神戸市東灘区向洋

- 町中区）
- ③定年退職後の生活基盤として、限られた投資で、健康である限りこの先も長期間にわたり（生涯）活動が可能な仕事となることを期待して、挑戦してみようと考えたため。
- ④音楽鑑賞やテレビでのスポーツ観戦
- ⑤映画鑑賞、音楽鑑賞、軽度のスポーツ
- ⑥とくに他人に自慢できることは何もないが、年甲斐もなく、新しいことに興味を失わないことが周囲の人たちには稀有に感じられるようです。
- ⑦この業界での実務経験もない全くの新人であるにもかかわらず、今年度試験合格者の中で全国第2位の高齢者であるため、実際にどこまでやれるかは不安かつ予測不能であるが、やれることをやれるところまで挑戦し続けたいと思っています。



神戸支部
灘本 純弥

- ①加古郡播磨町
- ②梅田まで徒歩圏内。（大阪市北区）
- ③大学生の頃に不動産鑑定士と調査士を間違えて勉強したのがきっかけです。
- ④熱帯魚（アロワナ）の飼育
- ⑤息子の野球観戦

- ⑥息子が2024年夏と2025年春に甲子園出場したことです。
- ⑦取引先がないので、コツコツ頑張りたいと思います。

OAシステム・土木施工/測量CADシステム
公共土木・測量委託積算システム
測量機器・計測機器・レーザー機器
測量用品・設計/製図用紙 他

system instrument

Leica
Geosystems

株式会社リライアンス

〒677-0057

兵庫県西脇市野村町茜が丘 36-3

TEL:0795-27-7007 FAX:0795-22-7017



会員の動向

令和7年6月30日現在

神戸支部
舟木 陵二

- ①明石市
- ②魚が旨い。(兵庫県明石市)
- ③測量や作図が肌に合っていると感じたから。
- ④寝酒のウイスキー
- ⑤ぶらぶら
- ⑥実はドラママー
- ⑦土地家屋調査士として社会に貢献できるよう努めて参ります。

神戸支部
朴 龍一

- ①神戸市長田区
- ②神戸市の中心部にも近く、住環境が整っている町です。(兵庫県神戸市灘区)
- ③不動産関係のコンサルティングをするうちに興味をもちました。
- ④家族との夕食です。
- ⑤読書や映画鑑賞です。
- ⑥韓国語が話せます。
- ⑦測量等の実務経験が全くないので、ぜひ身につけていきたいと思っています。

淡路支部
水上 良洋

- ①兵庫県洲本市
- ②自然豊かなところです。(兵庫県洲本市)
- ③父が土地家屋調査士だったため。
- ④家族で過ごす時間
- ⑤釣りに行くか料理を作る。
- ⑥インド料理教室に通っていたのでインド料理が作れます。
- ⑦常に学ぶ姿勢を忘れず、公正かつ誠実な業務を心がけながら、土地家屋調査士として成長し続けていきたいと考えております。

神戸支部
番匠 岳大

- ①石川県金沢市
- ②洒落ているけど肩肘張らず、賑やかだけど住みやすい、ちょうどいい大都会(兵庫県神戸市中央区)
- ③自治体で用地買収に携わる中で、表示登記の仕組みに興味を持ったため。現場と理論を往復する調査士の仕事は、専攻していた地理学の手法に似通うものがあり、親近感が湧きました。
- ④晩ごはんを食べながら朝ドラを見ること
- ⑤地理院地図を片手に知らない街を徘徊すること。雨の日は新開地の名画座にいます。
- ⑥日常会話程度の中国語が話せます(中国語検定2級)
- ⑦地方公務員からの転身です。人と不動産に寄り添う、誠実な調査士になれるよう精進します。まずは測量を覚えます！

神戸支部
堀 晋也

- ①神戸市
- ②自分の住んでる地域は子どもがすごく多いです。(兵庫県神戸市垂水区)
- ③奥さんが調査士を取るつもりだったのですが断念したので引き継ぎました。
- ④漫画を読むこと
- ⑤何も決めずにだらだらする。
- ⑥ゲームが強いです。
- ⑦補助者時代に雇ってもらっていた先生のような調査士を目指して頑張ります。

姫路支部
男武 真弓

- ①和歌山県です。
- ②お城まつり、ゆかたまつり、灘のけんか祭りと、お祭りが多くあります。児童、学生、大人と、多くの方々がお祭りを盛り上げてくれています。(兵庫県姫路市)
- ③男武孝一会員の息子(現:司法書士)に「土地家屋調査士は(ウチは、さっぱりアカンけど)まわりの事務所見てたら、よく儲かってるみたいやで。資格取得目指してみれば?」と勧められたことが、きっかけです。
- ④子供と一緒に宿題をしたり、遊んだりすることです。
- ⑤ホントは、一日中寝ていたいのですが、、、希望は叶わず、たまった業務や家事をこなして忙しく過ごしております。
- ⑥大型免許、大型特殊免許、大型自動二輪免許、フォークリフト免許を取得しております。
- ⑦登録のスタートは遅くなりましたが、様々な業務に取り組み、スキルアップを図っていききたいと思っています。

神戸支部
荒牧 春稀

- ①神戸市北区の鈴蘭台近辺です。
- ②最近引っ越したばかりであり詳しくありませんが、閑静な住宅地で空気がキレイです。(兵庫県神戸市須磨区緑が丘町)
- ③叔父が不動産関係の仕事をしており、調査士の資格を知りました。そして補助者として約8年調査士の仕事に触れ、生涯の仕事にしたいと考え、資格取得に励みました。
- ④仕事終わりのキンキンに冷えたビールです。
- ⑤趣味の船釣りに行ったり、愛犬の散歩やテレビゲームをしています。
- ⑥まったく役に立たないような無駄な豆知識を人より少し知っています。
- ⑦常に慢心せず、謙虚に研鑽を怠らず、人のつながりを大切にし、丁寧な仕事を心掛け、人に感謝される様な業務を心掛けていきます。

編集後記

らず…

① 以上数据均引自《中国统计年鉴》。

[illegible]

(広報部長 庄 雅宏)

[illegible]

林氏认为, 在《说文解字》中, 凡属“艸部”的部首, 其下所统属的“艸部”字, 其部首都应该是“艸部”。

(広報部副部長 梅田 啓人)

☆激安！！インクジェット用普通紙☆



64 g 594 × 50m (2本入)

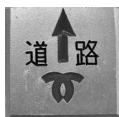
64 g 841 × 50m (2本入)

☆多数取扱有！！境界プレート☆



60角 4mm厚

40角 4mm厚



FUKUI COMPUTER 福井コンピュータ株式会社



他、各種取り揃えしておりますのでご不明な点は下記にお問い合わせください

〒651-1114 兵庫県神戸市北区鈴蘭台西町2-20-23

有限会社 システム測器

TEL : 078-592-8585

FAX : 078-592-8584

E-mail : system_s@theia.ocn.ne.jp

高性能 SLAM の3次元スキャナー XGRIDS

ハンドヘルドスキャナー製品と 3D 再構成ソリューション
マルチ SLAM と 3DGS (3D Gaussian Splatting) に基づく
次世代 3D コンテンツ テクノロジー

デモ機あり！ご依頼ください！



Lixel L2 Pro

リクセル エル 2 プロ

相対精度 1.0cm (処理済)
スキャンレート 640000/秒
スキャン距離 300m/120m



Lixel Kity K1

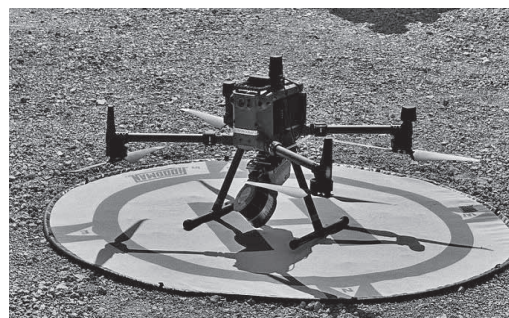
リクセル キティ K1



話題の 3DGS !

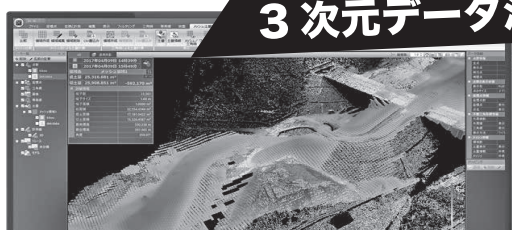
Lixel CyberColor

3D ガウシアンスプラッティング



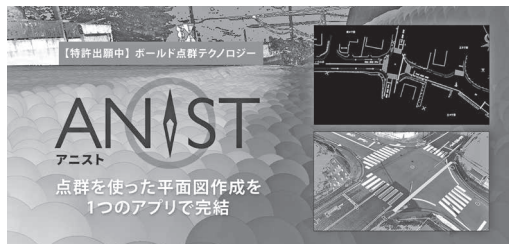
DJI MATRICE 350 RTK

ドローン搭載飛行と地上スキャンを
2WAY で活用



3次元データ活用

TREND-POINT



点群データから平面図作成までを
1つのアプリで完結

3次元なら神戸清光におまかせください！

(株) 神戸清光は、ソキア製品の販売・修理・メンテナンス
に関する関西唯一のパートナー契約店です。

AKS 株式会社 神戸清光

■ 測量機器/3Dシステム/CAD/GIS/UAV/修理/レンタル

【URL】 <http://www.kobeseiko.co.jp>

【E-MAIL】 ksi-info@kobeseiko.co.jp



神戸清光ホームページ

本社 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町 5-10-9
TEL 078-681-5789 FAX 078-681-8357
淡路営業所 〒656-0017 兵庫県洲本市上内膳 1-2-1
TEL 0799-24-5346 FAX 0799-24-7195
大阪支店 〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4-4-6 3
TEL 06-6391-4750 FAX 06-6391-4751

非常時・災害時の **強い味方**

手を加えなくてもすぐに食べられる



日本おにぎり



防腐剤
保存料なし

5年間
常温保存OK



しっとり
やわらか
優しい味

4層
アルミパウチ
包装

賞味期限
検証済

ホームページ



愛のこもったおにぎりお届けします

株式会社 万福

宮崎県宮崎市清武町加納甲3260-1

TEL:0985-77-0125

ご注文・お問い合わせは
こちらから

株式会社万福 正規代理店

株式会社 ライトアップ

TEL:0798-78-6340



食料の備蓄をしておこう！

救援物資の配給や物資の到着までに3日分の食料が必要！

長期保存が可能な3つの理由



Reason

01

4層アルミパウチ包装は気密性が高い

遮光性・耐油性が高く、酸素の浸透を遮断し、長期保存に最適

Reason

02

加圧加熱殺菌処理済

O-157・サルモネラ菌・ボツリヌス菌などの細菌を死滅させる。
それにより、安全性が確保できる。

Reason

03

賞味期限検証試験済

検査試験をもとに、製造から6年保存期間があります。

■ 納入実績（一部抜粋）

経済産業省 / 農林水産省 / 大阪経済大学 / 読売テレビ / ソフトバンク 他

1箱単位で選択可能

和風だし味

しょうゆ味

塩味

ほうじ茶味

日本おにぎり価格(1袋に2個入)

おにぎり袋数	サンプル数	価格
4袋 × 1箱	なし	2,800円
12袋 × 1箱	1個付	8,400円
30袋 × 1箱	3個付	21,000円
50袋 × 1箱	5個付	34,000円
50袋 × 4箱 (200袋)	25個付	136,000円
50袋 × 10箱 (500袋)	65個付	340,000円

※価格はすべて8%税込です。

モニター特典を受けるには

お支払いは、銀行振込にてお願い致します。

お振込みの際に、お名前の前に M（モニターのM）をご記入ください。（例 M 田中太郎）

モニター特典について

送料無料にてお届けさせていただきます。（通常1箱1,300円）

12袋以上のご購入で、しょうゆ味おにぎりのサンプル数(1袋1個入)を無料にてお届けします。サンプルの賞味期限は5年以下のものもあります、ご了承くださいませ。

測量機器総合保険 (動産総合保険) のご案内

日本土地家屋調査士会連合会共済会 測量機器総合保険の特徴

「土地家屋調査士賠償責任保険」とは異なりますのでご注意ください。

会員が所有・管理する測量機器(製品No.のある機器に限る)について

**業務使用中、携行中、保管中等の
偶然な事故による損害に対し、
保険金をお支払いします。**

例えば

1

測量中誤って
測量機器を倒し壊れた。



2

保管中の測量機器が
火災にあい焼失した。



3

測量機器を事務所、自宅等
に保管中に盗難にあった。



等

●個別にご加入されるよりも保険料が割安です。

保険金額200万円の年間保険料

測量機器総合保険(本制度): 30,000円

動産総合保険(個別加入): 83,820円

**約64%
割安!**

●免責金額はありません。

このチラシは動産総合保険の概要をご説明したものです。詳細はパンフレット等をご覧ください。
ご加入ご検討の方、パンフレットをご希望の方は桐栄サービスまたは三井住友海上までご連絡ください。

保険期間

2025年4月1日午後4時から2026年4月1日午後4時まで

※保険期間の中途での加入もできますので、ご希望の場合には桐栄サービスまでご連絡ください。

お問い合わせ先

日本土地家屋調査士会連合会共済会

取扱代理店

有限会社桐栄サービス

東京都千代田区神田三崎町1丁目2-10

土地家屋調査士会館6F

TEL 03(5282)5166

引受保険会社

三井住友海上火災保険株式会社

広域法人部営業第一課

東京都千代田区神田駿河台3-11-1

TEL 03(3259)6692

B24-901474 承認年月 2024年11月

おしらせ



補助者証の更新手続きについて



● ● ● ●
昭和55年12月31日生



土地家屋調査士補助者証

事務所所在地
○○○○○○○○

土地家屋調査士氏名 ● ● ● ●

登録番号 兵庫 第×××号

電話番号 ××××-××-××××

発行日 平成25年1月1日

有効期限 発行日から5年間 発行番号×××番

左の者は当会会員上記土地家屋調査士の
補助者であることを証する

兵庫県土地家屋調査士会

有効期限は発行日から
5年です！

現在、会で発行している補助者証は左記のタイプです。発行日と有効期限の記載があります。今、ご使用になっている補助者証の日付をご確認下さい。また、以前のタイプの補助者証をお使いの方、有効期限が切れている方は大至急！更新手続きをお願いいたします。手続き方法は下記の通りです。

注意事項

1. 本証は業務執行中常に携帯すること。
2. 本証は他人に貸与してはならない。
3. 退職したときは、15日以内に本会に返納すること。
4. 記載事項に変更を生じた場合は、15日以内に本会に提出し訂正を受けること。

兵庫県土地家屋調査士会 電話 078-341-8180



- 有効期限満了の3か月前から交付の請求ができます。
- 今、お使いの補助者証のコピー、写真（3 cm × 4 cm、1枚）、更新手数料 1,000円を揃えて、事務局までお申し出下さい。
- できあがり次第郵送いたします。（作成にお時間を頂きます）

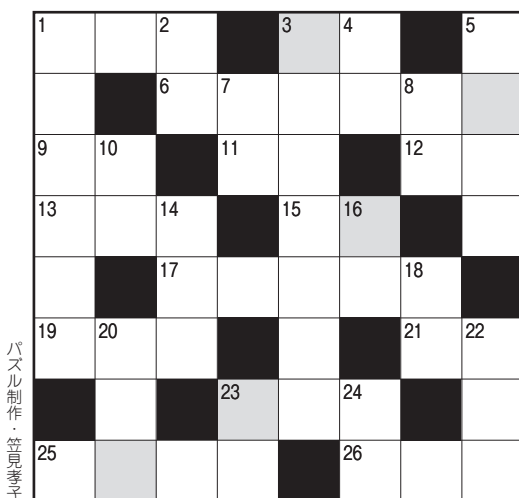
第33回 調査士兵庫に参加してプレゼントを当てよう!!



クイズに挑戦し、答えが分かった方は解答欄にご記入の上、必要事項・アンケートと共に兵庫県土地家屋調査士会事務局までファックスにて送って下さい。締め切りは **8月30日(土)** です。
 解答者全員に「防災グッズ5点セット(スマートエージェンシーボトル)」をプレゼントします。



「夏の食べ物」にちなんだクロスワードです。タテ・ヨコのカギをヒントにパズルを解き、グレーのマスに入った5文字を並べかえて、テーマに関係のある言葉にしてください。



パズル制作・笠見孝子

解答欄

--	--	--	--	--	--

タテのカギ

- 生でも食べられる品種もある
- 竹の区切り目。流しソーメンの竿は削り取る
- 冷製ローストビーフです
- 〇〇に水を入れ火にかけ、沸騰したら麺をバラバラ
- タビオカドリンク用は「太め」
- ナタ・デ・ココって、この実が原料なのね
- 「三池炭鉱の上に出た〜♪」。何が?
- チーズの略語。中国語の七。麻雀の「鳴き」
- 晴れ渡った空のような青色。〇〇〇ブルー
- ハイカロリー⇄〇〇カロリー
- 胡瓜に「きゅうり」とふる
- 夕張は赤肉、マスクは青肉
- ポンポン、たたいてみてから買う?
- 元素記号Fe。シジミにたっぷり
- ゾッとして涼感を得る「〇〇だめし」

ヨコのカギ

- 網や「おぼろ」を冷ややかに
- 水を加えてコネコネ。麺やパン生地になるよ
- アイスクリームとの違いはシャクンヤクの食感?
- 夏は「あんころ」より「くず」かなあ
- みぞ〇〇。冷や〇〇。甘い〇〇を吸う
- KgのK。〇〇単位のお買い物
- ハムでおなじみ背中部分のお肉。冷しゃぶにも
- 「コレの漢字+鰯」で、柳川鍋にする魚
- ホップの苦味がうまい! 容器はつぶしてリサイクル
- 投手の代わりに打席へ。「〇〇〇打者」
- ネジくぎをフランス語で
- 例えば「おしぼり」のことを言います
- みつ豆にあんこを入れました
- 「さいちゅう」と読まないで。アイス入りも

締め切り: 8月30日

前回の
解答

キンタロウ(金太郎)



FAX番号 078-341-8115

住 所 〒	
氏 名	職 業
この会報をどこで見ましたか?	興味があった記事を教えてください
会報にて企画して欲しい事などがあればご自由にお書き下さい。	

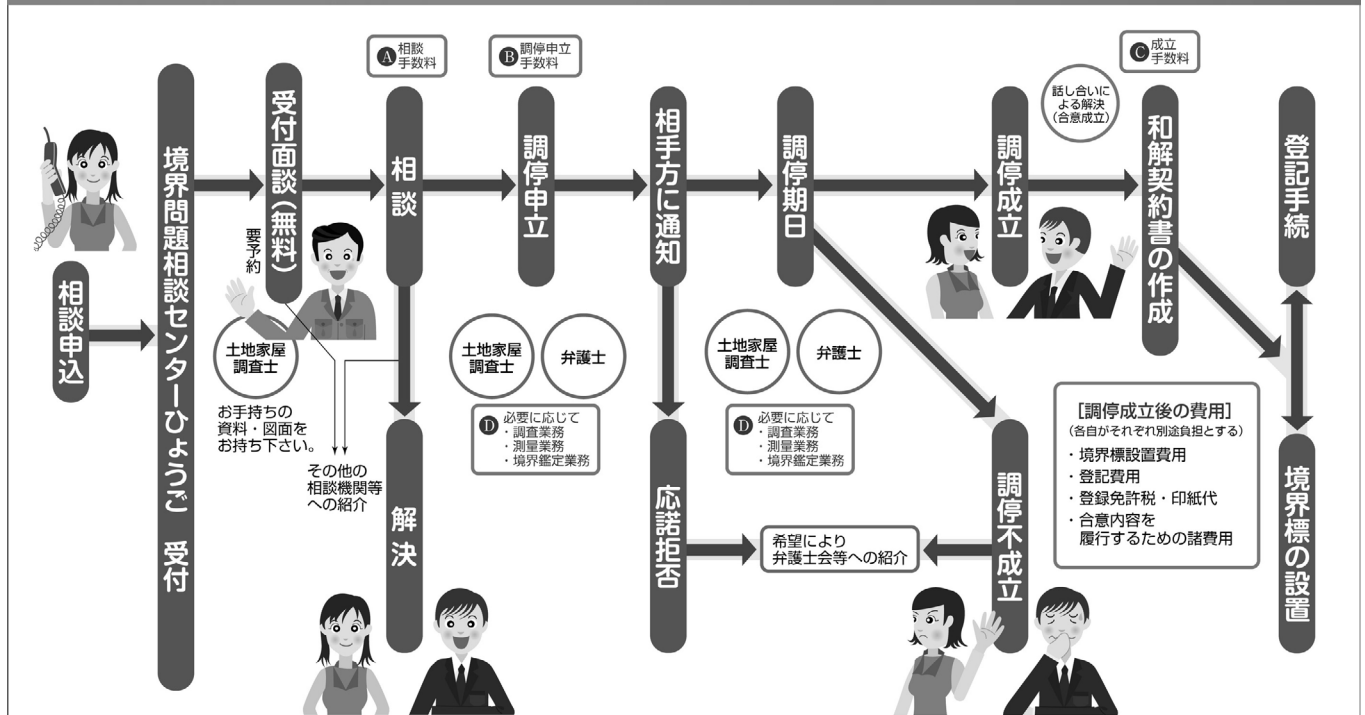
ありがとうございました。今後の会報編集の参考にさせていただきます。なお、プレゼント当選者の発表は商品の発送にかえさせていただきます。

土地の境界問題でお困りの方

境界の専門家「土地家屋調査士」と法律の専門家「弁護士」との協働による紛争解決機関です。

手続きの流れ

境界問題相談センターひょうご



費用概要 (消費税込み)

- 相談 1回の相談は2時間以内
- A 相談手数料(相談者負担) 10,000円
2回目以降(相談者負担) 10,000円
基本調査費(相談者負担) 30,000円以上+実費(印紙代等)
但し、資料の補完を必要とする場合

調停

- B 調停申立手数料(申立人負担) 10,000円
(第1回期日手数料含む)
2回目以降期日手数料 無料
C 成立手数料(双方負担) 基本額 300,000円
(但し、事案により増減あり)(負担割合は合意による)

補助業務

- D 調査・測量・境界鑑定業務の費用
(相談・調停手続きの補助業務)
随時見積り金額による。
(負担割合は合意による)

境界問題相談センターひょうご

隣人との話し合いによる解決を目指します。
お気軽にご相談ください。

要予約

☎0120-144-400
078-341-8280

受付/月-金 9:00~16:00(土・日・祝は除く)

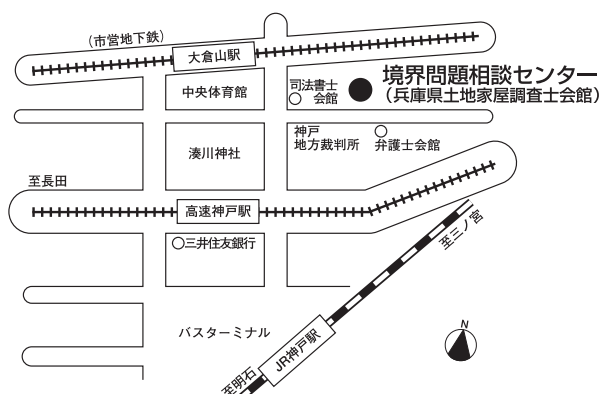
※電話でのご相談はお受けいたしておりません。当日で予約なしでお越しになられた場合
ご相談を受けていただけない場合がございますのでご注意ください。

〒650-0017

神戸市中央区楠町2丁目1番1号
(兵庫県土地家屋調査士会館3階)

電話 078-341-8280
FAX 078-341-8286
URL <http://www.chosashi-hyogo.or.jp/adr/>

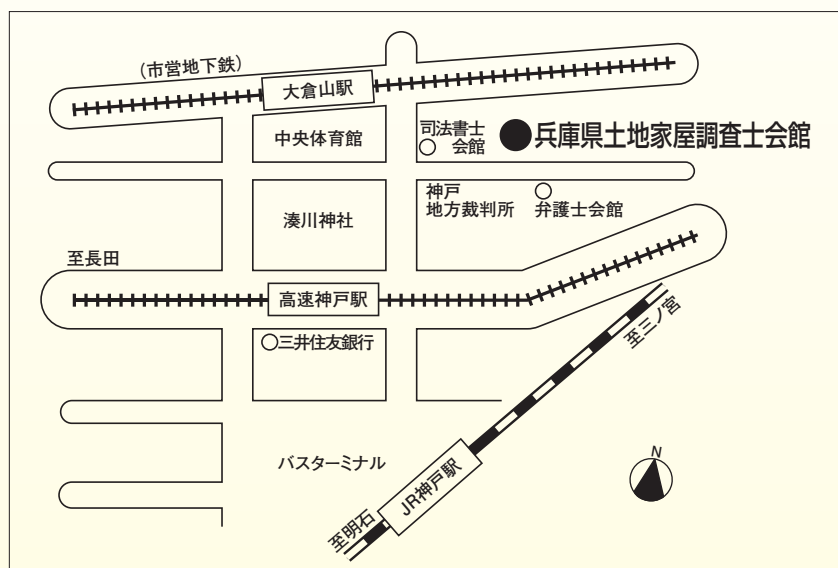
兵庫県土地家屋調査士会館内



※ 駐車場の設備はありません。



神戸須磨シーワールドのオルカ（シャチ）



兵庫県土地家屋調査士会

〒650-0017

神戸市中央区楠町2丁目1番1号

TEL 078-341-8180

FAX 078-341-8115

E-mail info@chosashi-hyogo.or.jp

発行者 兵庫県土地家屋調査士会
会長 三嶋 裕之

編集者 兵庫県土地家屋調査士会
広報部

印刷所 福田印刷工業株式会社
神戸市東灘区魚崎西町4-6-3
TEL 078-811-3131
FAX 078-851-8443